臺灣日日新報 夕刊
十一月四日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人 佐々木 ?
發行所 臺北市榮町四丁目 臺灣日日新報社
基隆支局 臺中支局 臺南支局 花蓮港支局 大阪支局 東京支局

靴を丈夫にする サンエッチ 靴クリーム

九國條約會議

對日制裁問題など考慮する餘地がない
抽象論、理想論で憂鬱の中に 伊代表斷乎日本支持

【ブラッセル三日發同盟】日支紛爭を討議すべく九國條約會議は豫定の如く三日午前十時パレーデザカデミーの大理石の間に於いて英、米、佛、伊、ソ以下十九ヶ國代表出席の下に開會された會議はベルギー外相スパーク氏の開會演說に次ぎデヴィス、イーデン、デルボス、マレスコッチの米、英、佛、伊代表の順で演說あり午後零時五十五分休憩に入つた、午後四時三十分再開、支那代表顧維鈞が演說する豫定であるデヴィス米代表の演說は抽象的で一同失望イーデン英代表の理想論は稍々拍手を受けたが伊代表マレスコッチ氏は

對日制裁問題などは全然考慮の餘地なし

と述べ斷然日本支持の態度を明かにし注意を惹いた第一日の會議から受けた印象は各國共日支兩國が慘虐な戰鬪を止めて直接和平交涉を行ふ事を希望してゐるやうである尙會場は暗く各國代表の演說もよく聽き取れず記者團は不平たら〳〵だつた

日本を被告視せぬ
開會に際し スパーク議長演說

【ブラッセル三日發同盟】九國條約會議は三日午前十一時開會、ベルギー外相スパーク氏議長席に着き各國代表に對し歡迎の意を表した後次の如く述べた

本會議を招集するに先立ち列國間に會議開催につき交涉が行はれたが日、獨兩國は會議參加を拒絕した、余は兩國の不參加を最も遺憾とするものである、日本の回答文は追つて各國代表へ配布するからこれにつき愼重審議が遂げられると思ふが、日本の不參加は會議に幾多の困難を與へるものと言はざるを得ぬ、余は率直な說明こそ誤解を一掃し最も有效なりと信ずるものであつて列國代表が本會議を以て日本の威信と名譽を無視する如き條件の下に日本を被告として呼出す國際裁判所と看做してゐるとは思はない、吾々は本會議に於いて何等他意なく只戰鬪を中止して平和と權利が確立されん事を切望する

幹部會で和協起案

【ブラッセル三日發本社特電】九國會議は主要國代表より構成される幹部會を任命し日支紛爭の解決案作成を委囑すると見られるが右解決方式の具體的內容に關しては列國の意見區々で一致して居ないやうである、併し會議が失敗すれば支那政府は問題を再び聯盟に持出し侵略者に對する强硬手段の適用を要請するのは必至であるから英米以下主要國代表部は何とかして和協手段を發見したいと苦慮して居る模樣である

幹部會を任命

【ブラッセル三日發同盟】九國條約會議は三日午後幹部會を任命、日支紛爭の和平解決案の作成を委囑するものと見られる幹部會は主要國代表を以て構成される筈

英代表の演說

【ブラッセル三日發同盟】イーデン英代表の演說

余はデヴィス米代表と完全に意見を共にする平和の維持は世界各國の最大關心事である日本が本會議に缺席した事は甚だ遺憾であるが會議に參加すると否とに拘らず各國の協調を希望せねばならぬ事態が困難な程我々は一層努力を盡さねばならぬ

米代表の演說

【ブラッセル三日發同盟】デヴィス米代表は佛國代表の先驅となり次の如く演說した

今日から行ふ會議の目的は平和にある、武力抗爭は條約に對する各國の信賴を喪失せしめ國際的經濟貿易を破壞するこれら諸困難を處理する爲め或國は自給自足政策を採じ國際交易の利益を放棄し斯くて平和を害する如き一般情勢を生ぜんとするに至つた、從つて平和を再確立し各國をして武力に依る紛爭を放棄せしむる如き總ゆる手段が講ぜられねばならぬ、不幸にして極東に於ける戰鬪行爲は漸次擴大するに至つたが本會議においては日支兩國に對し戰鬪中止、平和的手段に依つて紛爭を解決するやう要請するだらう

伊國代表の演說

(ブラッセル三日發同盟) 次てマレスコッチ伊國代表は紛爭解決の手段は日支兩國の直接交涉にありと强調し左の如く演說した

伊政府は兩友邦間に紛爭の起つたことを遺憾とし今後決して斯かる紛爭が再發せざるやう徹底的解決が行はれることを希望する、リツトン調査團は單に日本を刺戟して聯盟を脫退せしめたに過ぎなかつた、余は今次の紛爭は兩當事國の協調に依つて解決されねばならぬと信ずる、日本が參加せざる限り本會議は永續的な平和を確保することは出來ぬ、極東紛爭には內的及び外的原因があるが偶發事件のみを基礎としては正當な判斷はなし得ない、紛爭の眞因を說明し得るのは當事國のみだ、從つて伊政府は會議の結果に關しては全的に留保すべきことを言明する、我々のなし得る最善且つ最も實效的な手段は日支兩國に對し直接交涉を慫慂することである、最後に余は對日制裁問題の如きは全然問題外なることを强調したい、會議も恐らくは若干の無責任な分子が主張する强制手段を執るやうなことはあるまい

佛代表の演說

【ブラッセル三日發同盟】デルボス佛代表の演說

我々は我々の正當な權益のみならず一般の平和をも擁護せねばならぬ、現下の情勢において日支兩國が先づ武器を捨てて友好的に交涉をなし他方我々が協定の基礎確立に努力することが必要である、總ての紛爭は必ず友好精神に依つて解決され得る、若し我々が極東の戰爭停止に成功するならば斯かる努力は世界の他の場所においても信賴することのよき證據とならう

會議の前途は暗膽
各國代表氣乘りせぬ

(ブラッセル三日發本社特電) 九國條約會議は開會第一日にして早くも失敗說が擡頭して居る、英米兩國の協力が案外弱い事はデヴィス米代表の演說の無氣力さにも窺はれ記者團ではイーデン英代表デルボス佛代表の如きは長品演說に過ぎないと酷評を下して居る、マレスコッチ伊代表は當事國の居ない限り議論は無用と云はん許りの演說をして悲觀論に油を注いだ形だがムツソリニ伊首相のドイツ植民地要求支持、チャルツチ駐佛イタリー大使の引揚げ、リッペントロップ駐英ドイツ大使の不干涉委員會ボイコット問題等大事件續發の爲め各國代表は最初から浮足氣味で世界の重大問題を討議する大會議と云ふ空氣は少しも感じられなかつた、イーデン、デルボス英佛外相は國內の事情で今明日中に引揚げるが會議は委員會に委せ本會議は四日から當分休會するものと豫想される

議長にスパーク白國外相當選

【ブラッセル三日發同盟】ベルギー外相スパーク氏の開會式演說終了後議長選擧の結果スパーク氏が當選した、次で會議は公開、委員會は非公開とすることに決定した

廣東、福建兩省の沿岸防備を强化
北海、海南島に砲兵配備

【香港三日發同盟】支那抗戰區司令を兼ねてゐる軍政部長何應欽は去る十月二十五日から三十日まで廣東に滯在して飛行機で廣東福建の海岸線の防備狀況を巡視したが右視察後特に余漢謀に作戰指示を與へ戰禍の波及に對して着々準備を整へつつあり、なほ虎門、東江一帶の砲臺には最新式要塞砲を備へつつある模樣で近く中央軍砲兵二箇團が廣東に派遣され右砲臺の外北海、瓊州等にも配備される筈

商工業の振作は臺北州の急務
來年度に飛躍を豫想

昭和十三年度臺北州豫算編成を前に擡頭して來た州下商工業に對する研究調査團に關する工業振作案は從來等閑視されて來た同業界に對し新らしき途を入れるものとして注目されてゐるがこれを大別して

商工業 獎勵補助金として二万円、研究調査費並に指導費として四、五万円程度で計六、七万円となる模樣である、從來台北州下商工業振作工作が如何に無視されたかを物語る一例として例年の一年間の州下商工費が僅かに三四千円を数へるに過ぎず本十二年度豫算に若干の增加をしたがそれでも尙一万円程度のものに過ぎず大台北州商工業振作上遺憾であつた、殊に台北州は他の州と異なり州下における商工業の盛衰は直接に台北州の盛衰に重大影響を齎すもので

州下の商工業者が年々窮迫して行く様な狀態では何んとかしてこれを打開せねばならないとの聲は茲數年間深刻にかまびすしきものがありそれに今度の樣な戰時體制下にありては一層の事商工業者の指導を圖るべきものであるとされ遂に明十三年度豫算に從來の躍を破つて巨大な要求額を提出したものである、因みに商工業獎勵補助金として計上された二万円は今度新たに設立される台北市信用保證協會の補償費にあてがふもので此の保證協會は台灣として始めての試みであるので先づ十三年度は台北市から始める事とし最大限度金額五十万円に對して八分の補償費四万円を見積り市に二万円州に二万円とその半額づつを負擔し商工資金融通にあてがふ台北市小商工業者の救濟策の確立に積極的活躍をする事になつてゐる

南市から撤退
龍華に集結 支那軍が二日中に

【上海三日發同盟】南市方面の支那軍は二日中に撤退し南市方面の警戒は保安隊に一任し龍華方面に集結中なることが明らかとなつた、これは南市に對する日本軍の攻撃を避けるためと觀測されるが南市は人口稠密な地域であり[illegible]

德縣の回敎徒 戰爭を回避
韓復榘に要請

【[illegible]四日發同盟】德縣[illegible]の回敎徒代表二十餘名は三日午前十一時城外清眞寺に會合し山東省內の戰爭反對、日本軍との提携につき回敎徒としての態度を決議し即日韓復榘に宛て戰爭停止方を要求した

飛行機輸入
海防から陸揚げ

【上海四日發】支那軍が佛國より購入せる軍用機は海防に陸揚げの上諒山或は雲南に陸送せられた飛行機五十臺は諒山へ三十五臺は雲南へ又廣東へ四十、戰鬪機八十臺は諒山へ陸送せられた模樣である

戰時海上保險
割增料率引下

【東京三日發同盟】海上保險協會では一日例會を開き上海戰大勢決定に伴ふ海上の危險率低減に鑑み海上保險戰時保險割增料率引下を協議した結果、從來一円となつてゐた上海向け[illegible]十五錢に引下げ、更に從來[illegible]の割增料を取ることに決定し四日から實施することになつた

岸田參與官あす離臺

海軍參與官岸田[illegible]は四日午後十時半鐵道ホテル發自動車で基隆に向ひ同地で一泊の上五日出帆の富士丸で歸京する

新軍醫部長着任期

新台灣軍軍醫部長吉田軍醫少將は八日神戶出帆十一日基隆着の高砂丸で着任の筈

船橋判官が轉出

台北地方法院台南支部判官 船橋[illegible]判官として[illegible]

山內高級參謀上京

軍司令部山內高級參謀は中央と事務打合せの為め四日飛行機で上京した

方天草支部判事三角區判事に轉出したが五日午前八時十三分台北驛發列車で離台する

督府小異動
四日發令さる

防空課新設に伴ふ總督府の人事異動は四日附は四日既報の如く發令された

府事務官 西村高兒 內務局防空課長兼務を命ず
府事務官 倉內 ? 內務局地理課長兼務を免ず
內務局地理課長を命ず
內務局土木課長石川定俊不在中代理を命ず
府技師 兩宮 俊英 內務局防空課勤務を命ず
府事務官 柴山 峯登 內務局土木課兼內務局防空課勤務を命ず
府事務官 蒲田 敏治 內務局地理課兼務を免ず

昭和七年に小林六之助氏が役職に轉じて以來專任課長を缺いて居た地理課に五年振りに專任課長として乘込んだ倉內秀氏は昭和二年の東大出、昭和二年任官專賣局、內務局を經て六年九月斗六郡守に拔擢され九年九月附土木事務官に轉じ都市計畫令の制定に努力し途中病を得て休職になつて居たが本年六月復活したもので頭腦明晰で聞えてゐる倉內氏の後を襲つた柴山事務官の防空課兼務は防空計畫と都市計畫が互に密接な關係に在る所から事務的に兼務になつたもので別に防空課の事務を執るのでは無い由

人事

▲大浦兼北一師校長(全國師範學校長會議出席の為め四日發路上京
▲田比宗秀氏(海軍中佐、海軍省水路部員)四日花蓮港より來北
▲細花仁氏(三和銀行臺北支店長)九日內地へ
▲入江榮二氏(三和銀行臺南支店長)支店長會議に出席の為め五日富士丸にて上阪
▲伊藤壽三郎氏(臺灣興業專務取締役)五日富士丸にて上阪
▲坂本宗資氏(臺灣興業臺東工場長)二日來北(鐵道ホテル)
▲稻葉武道氏(協同國產自動車會社技師)三日基隆市へ歸る
▲太田喜男氏(臺北帝大講師)二日來臺(日之丸館)
▲大江退二氏(臺銀臺南支店長)二日內地より着任
▲岸八郎氏(同屏東支店長)▲高橋庄吉氏(同彰化支店長)三日夜行にて歸任
▲河合愛福氏(臺銀宜蘭支店長)三日歸任
▲宇野木忠氏(臺灣カストル會社專務)四日臺北來臺(鐵道ホテル)

無絃琴

明治節の佳辰に結隊された「大稻埕青年團創隊」は、色んな点で深い意義を感ずると共に、眞劍なる意味でその結果が期待される、隨分前から人知れず眞摯なる用意を以つて進められてゐた計畫であつたがそれが此の佳き日に生れ出た事は芽出度い▲講師の顏觸れを見ると白鳥帝大敎授、佐藤高商敎授、井田商工課長、鈴木內務部長、江花高等課長、松尾高商講師、赤羽校長などいふその方での新撰ひ、それに軍司令部の山本中佐が忙中の餘暇を割いて自ら敎練に當るといふ陣容▲此處で最も意味を感ずるのは、修身の赤羽君を除く全講師は、今まで全く本島人の敎育には經驗の無い人達ばかりである、だから、今までは敎育の專門家、即ち敎育の玄人に依つて敎へを受け育つて來た本島青年が、果してどれ位のものに出來上つてゐるか、その測定を下す上にも良い機會であらう▲さらに一層重要な事は、所謂皇民化の度合が、どの程度まで行つてゐるか、各講師の頭と肚の中に持つてゐる物差に依つて、その尺度が分明し來るであらうといふ点に期待と興味とが繋がる▲そして此の結果如何に依つて今までの敎育方法なり、逝つてその根本に就ての好個の判斷資料が生れようし、また一方、各講師の熱烈なる精神とその學術教授に依つて訓練された隊員が、これに依つて、將來飛躍する素地を確得し立派な〝皇民のお手本〟になつて呉れたら誠に幸ひ。

その日その日

○ 或る大国が絲をひいて出來た九国條約會議、目標は、蓮葉運敗の支那の〝活くる途〟發見にあるその他の千万言は、所詮外交的の口上に過ぎない、世界で、この正直目隠けこそ先決問題
○ 〝平和と權利の確立〟に、日本も熱望する所だ、一體誰がそれの侵利を侵したのは[illegible]
○ 英國が、米國を誘つてあり[illegible]であるべく頭に見せ付けてゐる、米國の本心も知らないで
○ 山西共産軍の謂る〝マーボ〟を我が土兵隊が地下から擊、碎させたのは眞に痛快以上
○ 迫る、迫る、析陽落ちて太原間近し、閻錫山の〝保境安民〟は、日本が譲り受けてあげる
○ 明治節の皇軍奉仕を、吳淞で敵方へ向けて殷々と發射、おでも孔官の耳にある皇軍の優しき恩典を
○ 防空壕、愈々首都に[illegible]、當局[illegible]前に首都に宣言一番となる[illegible]の宿りだ、先づ言の物相を果れ

浮標のごとき女
(128) 尾崎士郎作 梁川剛一畫
急轉化(五)

汽車が動きだしてから二厚子はやつとわれにかへつた。

考へてみると、昨日から今日につづく時間はど不可思議なものはない。偶然だと思つたことがいつの間にか必然に變り、必然だと思つたことがいつの間にか偶然に變る。わが身をどう持ち扱つてよいかわからぬやうな氣もちなのである。

「もし、もし」

と呼びかけられて彼女は、はじめて自分が疾走してゐる汽車に乘つてゐることに氣がついたほどで

ある。

一つの顏が眼の前にあつた。

「——何處へいらつしやるの？」

「あら？」

びくつと肩を竦めてから、われ知らず笑ひだしてしまつた。

「——まさかと思つたのよ、さつき待合室にゐたときから氣がついてゐたんだけれど」

黑い帽子をかぶつた洋裝の女は同じダンサー仲間の香月早苗であつた。白粉氣のない顏がうす暗い車室の中で人が變つたやうにつましやかに見える。

「でも、不思議ね、こんなところで會ふなんて」

「あたしさう思ふの——まるで夢みたいぢやない？」

言ひかけて香月早苗はふと顏をひかかる寂しさに堪へられないものの樣に窓の外へ視線を外らした。

「——だけど、あんたも變つたのね？」

「さうかしら」

と、二厚子は輕く受け流しながら

「——あんた、ひとり？」

「さうよ——あんたは？」

「あたしもひとりよ」

「どこへ行くの？」

「——ええ、ほんとうをいふと何處といふあてもないのよ、ふらふらと出て來ちやつたんだもの」

「あたしもさうなの——行きあたりばつたりに出てきたのよ」

「さう」

二厚子は多少の餘裕を示して、愉快さうに笑ひだした。

「でも、あんたは旦那さんが待つてゐらつしやるんぢやないの？」

低い聲で囁くと、早苗は眉をしかめた。

「そんなこと、どうでもいいわ——昨日のことは昨日のことよ。ほんとうをいふとあたし別れちやつたの」

「どうして？」

「——どうしてつて、そりやあ、理由をつければ幾らでもあるわ、だけど、そんなことを幾つならべたつて結局、同じことよ、どうにもならないときは仕方のないものよ」

「さうかも知れないわね——」

雨だれが絶え間なしに窓硝子を傳つてながれ落ちた。

「あたし、ひと先づ此處へ落ちつかうと思つてゐるの」

「何か當てがある？」

と、早苗が言つた。

「當てなんかある筈がないぢやアないの、當てがないからこのまま香月早苗と二人で何處かへ行つてしまひたいといふ氣もちだつたが、暮くまでなく、一日も早く東京を離れたくつて仕方がないの」

河原の驛が見えてくると、二厚子は急にそわそわしながら——

「あたし、此處で」

と言つて立ちあがつた。

黄河を挾み 本格的な膺懲戰 近く展開せん
閻錫山の運命迫る

【天津四日發同盟】我が山西攻略作戰は完全にその功を奏し東部、北部兩戰線において敵に大敗を喫せしめ山西戰線の全局面を決定的たらしめたが太原の攻略は皇軍得意の神速無比の追撃戰の前に數日を出でざるものと見られ三十年間山西の王者を誇つた閻錫山の政治的運命も終焉の日來れるを思はせる、而して山西はその地形上北支那における屈竟の戰略的要點であり蔣介石はこれを最後にして最重要なる抗日作戰の支持點とし共産軍及び四川軍等の中央傍系軍まで狩出して死守せしめてゐるが同地の喪失は直ちに完全なる北支の喪失を意味し併せて西部諸省に重大なる脅威を與へることになる、かくて我が山西作戰軍の異常なる奏功は更に河南に在つた大黄河を國防本陣とする抗日支那軍にさらに大きな强壓を加重することに至るが三日朝來彰德方面の前哨陣地に在る敵は次第に後方黄河に向つて退却しつつありと傳へられる、さらに山東韓復榘の抗日軍も逐次黄河北部地區より掃蕩されつつあり皇軍の軍事行動の最高標準たる抗日支那の本格的膺懲戰は黄河を相挾んで動かんとする機濃厚となつてゐる（寫眞は閻錫山）

太原の陷落 愈よ間近となる
けさ十里の地點に進む

【山西省平地泉四日發同盟】潰走する敵に息もつかせぬ猛進撃を續けてゐるが山西攻略部隊は四日午前七時三十分早くも太原北方十里の地點に進出し目下急追中であるが猛進の結果太原陷落は程近きを思はせるに至つた

太原、忻口鎭に大爆撃

【〇〇根據地三日發同盟】島田、長谷兩荒鷲部隊は明治節の佳日を期し午前七時窪田部隊長の指揮する〇〇機を先頭に出發太原市外の敵軍司令部及び諸軍事施設を爆撃これに大損害を與へ同十時全機無事歸還し更に忻口鎭方面の敵は早くも逃げ足立つたとの報に接し直ちに爆彈燃料を補給して出發午後一時三十分忻口鎭附近の陣地を捨て總退却中の敵軍を爆撃これを大混亂に陷れ且つ全機無事歸還した

忻縣兵營に最早敵影なし

【天津三日發同盟】三日午前十一時過ぎ我が自動車部隊は忻縣地方にある敵兵營を占領したがその附近には最早敵影無し

スリル上海 本社特派員 福永恭助 ⑤

第四信

堂々・敵を壓する我らの江上艦隊
さすが對岸の支那兵も晝間は手も足も出ない

浦東の敵

日本から遠路の上海丸若しくは長崎丸で上海にやつてくる人達は、支那東海から揚子江に入ると其處彼處に擱坐し或は遊弋してゐるわが第三艦隊諸艦の勇姿に接して先づ心のときめきを覺えるのであるが、長崎丸を右手に見て黄浦江に進入するに及んで、巡洋艦、驅逐艦、陸戰隊などの〝嚴しい數が揚子江以北の陸地にズラリと勢揃ひをしてゐる壯觀に、思はず携へてきた日の丸の國旗を打振りながら「万歳！」と叫ばずには居られない衝動に驅られるに違ひないのである

普段ならばサチョクくする君の多くの陸戰隊や、青天白日旗を掲げた支那汽船はいま一隻も見當らない……

これからの艦の砲口といふ砲口がことごとく浦東側に向いてゐるのは、浦東一帶の陸地に蟠踞して我が上陸軍の背面をおびやかさうとしてゐる張發奎一面の敵軍の動靜をば抑へ付けてゐるのであるが、江上に味方のこの威力がなかつたならば、吾々上海丸や長崎丸の上陸進入なては思ひも寄らないことになつてしまふばかりか、一衣帶水の虹口や楊樹浦や、さては其の東北に連なるわが軍の軍事的諸施設や兵站なでは一大脅威に曝されなければならず、この脅威を取除くためにはわが上陸軍は少くない兵力を割いて浦東の方面に向けなければならない羽目に陷つた筈だつたのである

だが浦東側の敵兵はダニのやうに執拗だ、郵船や旅順會社や英米會社のガッチリした建物の蔭から江上艦隊目掛けて迫撃砲や機關銃を打込んでくる、陸戰隊司令部で在らせられる伏見の若宮様が御負傷遊ばしたのもそこだ、がこの頃は晝は味方の飛行機の爆撃を恐れてか鳴りを鎭めてゐて、夜になると鼠を挾んでくるのが日課になつてゐる……

見ものだつたのは二十一日(木)の夜だつた、敵飛行機の空襲、陸戰隊正面に取る逆襲と隣し合せてイタゾ●を始めたのであらう、出雲が猛然と怒り立つてズドンくと十五糎の副砲を浦東側にブッ放してゐるが、窓硝子にピリシくと響いてくる、ホテルの屋上に昇つて見ると小暗にも敵の砲兵がお客目掛けて榴霰彈をブッ放してゐるではないか！「アッ、あすこで砲影しました」と、誰かが指した方角を見ると出雲の右手二三千米の空に、一握りの白煙りが上つてゐるのが十八九日の月明りにクッキリと浮き出して見える

「大丈夫でせうか、出雲は？」

寢衣の上にオーバーを引掛けたお客の一人が心配顔で訊いた

「せいぐ八糎ぐらゐの榴霰彈ですから、中つたところで舷側のペンキが削がれるぐらゐなもんですよ」

僕はさう答へてから、これが若し十五糎以上の榴彈だつたら、そんな吞ん氣なことは言つてゐられないと思つた

……

支那軍の砲兵の負擔は、此處にも尻尾を出してゐるのだ

「何處です、あの火事は？」

楊樹浦の方角にあたつて火の手の三つばかし揚つてゐるのを見て隣の人に訊いたときだつた。出雲の探照燈の一つが明りの空に向つてパッと照出されたと思ふと、江上艦隊の其處此處から一齊にタタタタダダダダと大小高射機關銃ーンペッといふ音響の間に、ズドーン、ズドーンといふ轟音が聞えて……

江上艦隊は、上海の空の護りも受取つてゐるのだつた

【寫眞は十月十四日河北からの砲彈に打たれたうどん屋】 總督府許可濟

敵の重圍にあつて部隊長を守護す
上官を思ふ衷情の現れ

【京漢線前線三日發本社特電】敵重圍の中にあつて三人の將兵が戰傷の為め血みどろになりながら部隊長を守つて前後四時間、高粱畑の中に奮戰し遂に部隊長を安全に救ひ出したと言ふ遠藤部隊の美談がある――之は一日聖旨を奉戴して那郎の〇〇部隊を訪問した四手井附從武官に詳細報告されたことによつて始めて勇敢無比の行動が明かにされたものである、去る九月二十一日遠藤部隊長は大沙河附近に敵陣地攻撃の為め十七名の兵隊長を率ゐて敵陣附近の

陣地を 偵察中午後四時頃附近村落の敵から猛射を浴びせかけられた、この時急いで部隊に歸ることは不可能ではなかつたが一行の中に乘馬の下手な一名の通譯が居馬に乘つてゐたので之を彈丸雨飛の中に置き去るに忍びず決然敵と對峙するに決し全員下馬、伏せの姿勢を執つた、遠藤部隊長の危險を思つた部下は左側に添ひ銃火を交へるうち忽ちにして國友中尉は左肩部に貫通銃創を受け賀田上等兵は頭部を射たれ即死し大塚上等兵また左眼を射たれ左腕に重傷を負つた、傍で

奮戰し てゐた井上大尉江藤上等兵は自ら鐵兜を脱いで部隊長に被られんことを申出た、この時遠藤部隊長は自ら軍刀を高く差し上げ「余の佩用せるは恩賜の軍刀なり天佑必ず我にあらん」と指揮を鼓舞するや一發は部隊長の目と鼻を吹きとばし次の一發は軍刀の鍔を切斷したが身にカスリ傷も負はなかつた、夕陽靜かに傾き高粱の穂長く伸びる畑の中を突進また突進、一方に活路を開いたが皆クタクタに疲れてしまつたので一時畑の中に身を忍ばせてゐた、辺りが

靜かに なるとかすかではあるが畑の彼方に進軍の足音が聞える、友軍らしい、水千賀中尉は自ら進んで單身偵察に赴き遂に我が歩兵部隊と連絡して四時間にして危險極まる敵の重圍を脱する事が出來た、遠藤部隊長の報告に記された

本職生を全うするを得たるは實に部下將兵の忠勇にして上官を思ふ衷情なりし賜なり

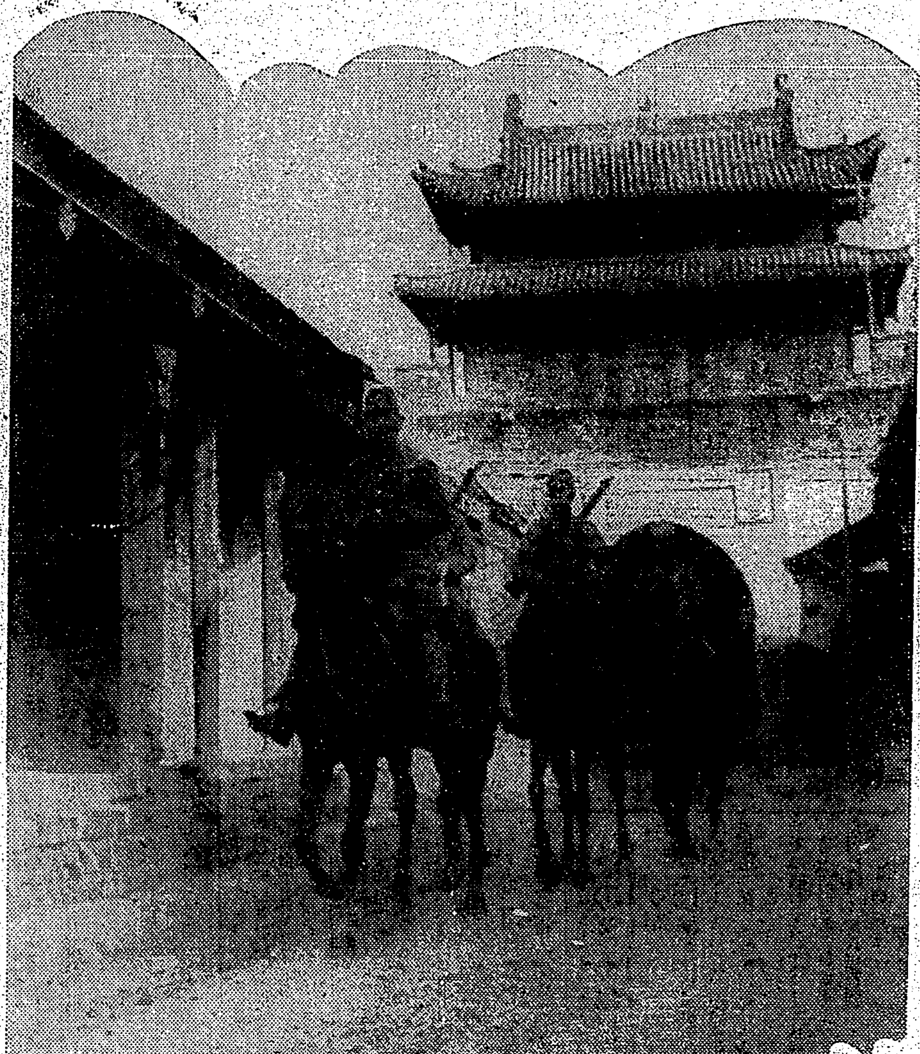
の簡潔なる一言はこの時の情景を説明して餘りあるものと言へよう

敵の死傷は七萬餘
捕へられた敵兵士の談

【山西省平地泉三日發本社特電】忻口鎭附近にて大島部隊に捕へられた敵の第七十師の兵士の言によると敵は我軍の猛攻撃の結果死傷七万餘の損害を受け今兵士は二ケ月分給料不拂の結果逃亡兵續出したが督戰隊の為め發見されその大部分は銃殺された共産軍は忻口鎭最右翼の戰線を受持つてゐたがこれも多數逃亡した

様子で あるが同地方は女學生で組織された娘子軍は共産軍にのみ附屬して居て吾々の所には少しも來ない吾々が一歩でも退却すると後方の督戰隊が吾々を射つので仕方なしに戰線に踏つて居つてゐた一番恐ろしかつたのは日本軍の砲撃と突撃だ次に恐ろしかつたのは飛行機だ突撃を受けると吾々が手榴彈を一人平均八發位

投げつ けるが日本軍は鐵兜で突撃して來るのには縮み上つたと語つてゐた



北支戰線 (上)城内巡視の中島部隊長(先頭)寧晉城にて (下)藏家橋に到着した中本部隊 (本社特派員撮影) (總督府許可濟)

東亞同文書院 支那敗殘兵が放火
ゆうべ遂に燒失

【上海四日發同盟】徐家滙路、虹橋路に在る東亞同文書院は事變勃發と共に敎職員生徒全部は內地に避難した後支那軍の占據するところとなつたが三日午後五時頃突如火を發して全燒同九時過ぎ下火となつた、出火原因は支那敗殘兵の放火と目される

皇軍に野菜獻納
新竹の許延壽氏が計畫

【新竹電話】新竹州會議員許延壽氏は支那各地に於て活躍する帝國軍人に對しその活力素として缺くべからざる野菜類を獻納しようとの計畫を自己所有にかかる市內崁仔、白沙屯の水田約三甲歩を選定し藏置場をなすことゝなりその資料は目下州當局と打合中であるが大根、豌豆、白菜、馬鈴薯等が主なるものである

敗戰を蔽ひ切れず退却阻止を嚴命
あがきを見せる宋哲元

【上海四日發】北支に於ける連敗を重ねた支那軍に對し支那中央政府は常に前線部隊を少くする為豫定の陣地に後退せりと云ふ言葉を以て敗戰の事實を隱蔽して來たが之は民衆を偽瞞する為の表向きの事で內實は北支の要地を悉く日本軍の手中に陷したことを憤慨し遂に宋哲元に喰つてかかつたものらしい宋哲元は早速部下に命じて目下黄河北岸に在る各部隊は劉主任及韓復榘の命令に非ざれば絶對に黄河を渡河退却すべからず若し之に違反して任意に渡河する者は軍法に處すと

小野寺檢察官 痛烈なる論告
宮島に原審通り求刑

台北市羅斯福町一ノ一〇、宮島（ ）にかかる恐喝事件は四日午前十一時から臺北地方法院合議部で宮島原審判長、小野寺檢察官係りで開廷された、傍聽席は見學の醫學生徒で滿員、瑞市元南署長に對する證人訊問終了後小野寺檢察官は被告は鈴木一派に對立し瀬戸際に隱然たる勢力を有し素行が詐欺、恐喝を行ひ族に恐喝の手段に至つては被告の性格を如實に物語るものがある、被告の辯解は其の犯罪事實に照して餘りにも白々しい、池上に推定込んだ遺骨は一體誰のか、愛する亡妻の遺骨、淡水河で死亡した可憐なる愛兒の遺骨ではないか、それをしも恐喝の具に供した被告の心情にまさに鬼畜の行為であると痛烈なる論告をなし、原審の懲役一年六月は軽きに過ぎるも蔭に失するものではないと原審通り一年六月を求刑した

賭博から草刈鎌で斬る

【基隆電話】三日午後九時半頃基隆市寶町四番地某方にて宮本町四丁目水木外數名が四色牌にて賭博開帳中金錢の事から右數名が口論を始めたことからあげく水木は草刈鎌をもつて肚の腹部外數ケ所に斬りつけ瀕死の重傷を負はせた、加害者水木は直ちに駆けつけた基隆署山本、鄭巡査に逮捕され關係者を嚴重取調べ中である

萬華地方出征軍人後援會
區內住民の手で組織さる

台北市の新富町第二區、綠町、堀江町、龍山寺町、東園町、西園町等の各區內住民は今度萬華地方出征軍人後援會を組織し、是等町內の內台人は一體となつて出征軍人の後援と共に時局に即應する凡ての活動をなす事となり事務所を新富會事務所内に置いたが、會長には八十川清氏が、副會長に林煌坤氏が、又顧問には鮫田清氏等四名が當り活動を續けてゐると

總督が高木中將送別午餐會

小林總督は四日午後零時半より總督官邸に高木前台灣軍參謀長を招待して送別午餐會を開いたが、陪賓として軍部より秦參謀長、長崎高級副官、山內高級參謀、吉野陸軍病院長、總督府より森岡長官、二見、山縣警務局長、山本事務官等が列席した

柴田日出男氏 醫博となる

台北醫院皮膚科醫官柴田日出男氏は嚮て臺北帝國大學醫學部に主論文「皮膚附屬器の計數的研究」参考論文「冤疫性病症のアンチゲン治療に就て」ほか四篇の副論文を提出中の處十一日附通過の旨通知があつた、同氏は本年三十八歲、新潟縣の人、臺北醫大學醫學部を昭和六年卒業、その後も同大學研究室に止まり研究を續け昭和九年二月渡台したものである

警務局の菊川氏
高等試驗に合格

【東京四日發本社特電】督府警務局保安課菊川寅雄氏は高等試驗司法科に合格した 菊川寅雄氏は現在督府東京出張所で新聞檢閲事務に從事して居り非常な勉强家で多年の努力が酬いられたものと知人は喜んでゐる

臺北市俱樂部が竣工

台北市幸町附近に建設中の台北市俱樂部は既に竣工を告げたので六日午後より俱樂部開きをする、同俱樂部はスマートなもので中には四十餘坪數の大廣間もあり恭球、卓子突臺等の設備がある由

有働博士逝く

【東京四日發本社特電】醫學博士有働良夫氏は急性肺炎の為め本鄕の自邸で三日午前九時逝去した享年六十二

あすの天氣

臺北地方 東の和風晴
北部 南東の和風晴
東部 南東の和風晴
西部 北の和風晴
南部 北の和風晴

概況 (四日)七七〇粍の高氣壓は日本海にあり東に移動し大〇粍の低氣壓は北滿洲にあり東に進む模様、本島は一般に晴近海は東の和風晴海上は穏であります

今晩の映畫

◆新世界館 晝十二時上映
1 ベ社ニュース 55 午後四時0分
2 熱血浪人 形 四時10分
3 九編とボーナス 八時0分
4 劍闘三國史 8時10分

◆タイゲキ 晝十二時上映
1 仇 敵 午後5時0分
2 東日大毎ニュース
3 なくな女よ 八時25分

◆大世界館 晝十二時上映
1 國境の風雲 午後時10分
2 カラナグ
3 市街戰 8時二分
4 ニュース・タイムス 支那事變特報

◆國際館 晝十二時三十分開映
1 カタリナの幸福 午後5時
2 ワイキキの結婚
3 支那事變ニュース

◆芳乃館 晝十二時三十分開映
1 撫柚 顔役
2 大毎ニュース 東日 支那事變ニュース
3 乙女十九
4 神變 稻妻

ゴリヤウ 咳が烈しく出る 胸が痛む

御國の爲に どこまでも 時局流行歌 あゝ戰友 大井田 丸 なら 奥田はるみ 南 ヘイヘレコード

そくの病毒一切 毒掃丸 一刻も早く除きませう

雪の黑龍江 伊藤松雄詩 三宅幹夫曲 唄 金廣つぼみ 評判の新人が唄ふ 新鮮な情緒小唄！ 故郷しのべば 徳山 璉 ビクターレコード

家庭と婦人

森 夕起子

不良兒の矯正には 花や小鳥の世話を

荒んだ心をやはらげる

子を持つ親の悩み！それは愛兒の不良化において一番深刻なものでせう、我が子が、信じてゐた我子が不良になつてゐる、といふことを知つた時の親の驚きと、悩みは到底普通の場合に想像されないものでせう。不良化した子供は、急テンポに邪道に深入りして、終には終生拭ふべからざる汚名をつけられることさへあるものです。

ですから愛兒が不良化したと氣づいたら、逸早くそれを救はねばなりません。さういふ場合世間では親が懇々と說諭するといふのが普通ですが、それ位では仲々駄目です。

一番危險な年齢は十七、八歲以上二十歲前後ですが、この頃はとかく生意氣になつて兩親の行動を批判的な眼でみて一通りの理窟は知つてゐるので、なかなか親のいふことは耳を借しません。

それで不良兒を良くするには、何よりも溫情をもつて子供に接すると同時に、その環境をかへてやる樣に苦心する事です。

不良兒も、この時局で一時減少を見せた樣ですが、これは當局の監督によるもので、又どんどん殖えてゆく傾向をもつてゐます。ですから徹底的に防止しようとするには、心理學的に隔離生活をさせて規律的習慣に導けるとか、全然環境をかへるのです、しかし家庭ではこれも容易に出來ない事情から、私はいろいろ考へた結果、今迄、不良兒に小鳥や花の世話を熱心的にさせてみました、初めは心が荒んでゐるから難かりましたが、だんだん慣れてくると、無心の小鳥や美しい花から受ける感動は心の荒みを和やかにし、平和な自然を愛する氣持が湧いて來ます。この矯正法が非常に役立つて不良兒の更生した例は、澤山あります。

元來この種の少年はある意味から、非常に純な氣持があつて、親を思ひ、兄弟愛も深いのですし頭腦も決して劣つてはゐません。ですからこの点を利用して善導してゆけば大抵効果が現れてきます

家庭でも努めて今までの環境から切離させて、花や小鳥に氣持を向けさせるやうにするとよいのです

花園に種子を蒔くとか、花の手入れをするとか、小鳥に餌をやつたりする仕事をさせてゆくと、彼等のひがんだ心も矯正されてもとの良い子供になるものです（警視廳渡部不良係談）

近頃の鼈甲の髪飾り

さすがに時世…張甲全盛！

秋たけて菊花薫る結婚の季節になりました、花嫁の文金高島田を飾る櫛、笄は日本が持つ獨得の麗はしの裝身具です

× × ×

笄は昔から鼈甲のものが貴ばれて來ましたが、今秋は輸入統制の影響を受けて、鼈甲は不用不急の仲間入りをし、輸入が円滑に行かなくなりました、さて花嫁の笄を飾る鼈甲はどうなつてゐるでせうか

× × ×

近年鼈甲製品は笄以外のものにも多く見られるやうになり、カフス釦、シガレットケース、シャープペンシル、靴べら等に使用されて、賣る人氣が高まつて來たのですが、この春以來物價高の影響で原料鼈甲が昨年同期の倍の高値を示してゐたところに、今回の特別課税、それに輸入統制の不用不急品の仲間入りをしたために、輸入は制限され、ここにまつたく鼈甲製品は二重苦に逢着してしまつた次第です

× × ×

一回千円より輸入が出來ない『Cクラス』に屬する狀態となつて見れば、一個の笄が千円以上もする事實を想ふと、業者の打擊は想像以上でこの所拱手傍觀の形ですその為に問屋側の製作目標はここに急変して安物製作に取りかかり、粗製濫造といふ有樣です、それがため、この秋の鼈甲製品は異常な動きを見せてゐるわけです

現在のところ鼈甲笄の代用品として木や金のものを使用してゐます、結局一時的の傾向であつて鼈甲がうとんじられたものとは考へられません、その他、春以來人氣のある造花の利用も多く、小花を集めて作つたブケはお若い方々に人氣があります

結婚式に用ひる笄は普段は使用するものではありませんから、式後はよく掃除即ち日本髪の時には多量の油を使用するために笄も油を含んでをりますから必ず油拔きをなさることです、これも専門店に托した方がよく、二、三円で取扱ひます、その後、これを小箱に入れてナフタリンその他の防蟲劑を入れて藏ひます

× × ×

この張甲は約十五円から百五十円程度でありますが、まあ、七十円程度であれば我慢出來ませう

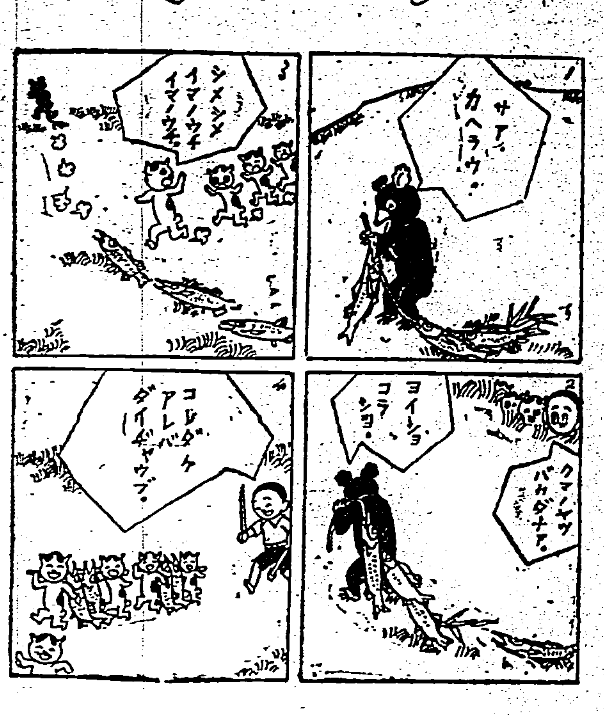
本甲と張甲の見分けは専門家でないとなかなか困難ではありますが張甲の色は劣り、本甲の上物は白色に近くそれで表面は雲がかかつた感はありますが、獨得のとろりとした艶を持つております、又太陽光線に當てて透かして見ると張甲は細い爪の筋がありますが、本甲は決してありません、それ以上は専門家に委せることです

結婚季節に入ると鼈甲笄は飛ぶやうに賣れ特に昨秋の如きは鼈甲販紙のものが賞翫されたのですが今秋は張甲の六十―七十円級のものが第一線に乘り出して來てをります、張甲といふものは、本鼈甲の向ふを張る馬爪通稱ア印です、これは亞細亞馬の爪で作つたものです、この級のものには、この他牛の爪も利用されてをります、一見して本鼈甲の六百―七百円級のものに比して見劣りはしませんが、ただ鼈甲獨得の持ち味は全然ないわけです、併し、非常時であれば我慢もしなければならないでせう

× × ×

シック反應檢査 五日の台北市衛生課のシック反應檢査場所は左の通り（自午後一時至午後四時）△新富公會 △建成小學校

漫畫 アッパレ姫チャン (29)



これから嬉しい 鍋料理三種

材料は少量づつ入れるやう

一つの鍋を家族がかこんでいただく鍋料理はたのしくまた美味しいものです。そこで、どなたにも向く美味しい鍋料理二、三を御紹介いたしませう。

ちり鍋 ちり鍋は、さつぱりして美味しいものです、五寸ほどに切つた昆布を二枚位備數のよい深鍋へ敷いてたつぷり水を入れて沸いた頃に白身の魚と豆腐を入れて、ポン酢で食べるので、ちりといへば鯛か鱈に相場がきまつてゐる樣に思ふのは大間違ひ、新しい脂氣の少い白身の魚なら何でも結構、ひらめのえんがはを一寸位にぶつ切りにしたものでも、釣つてきたぼら、いなせ、かさごの類の小魚を丸のしからやつぱり一寸位に切り放りこんでも十分美味しくなります

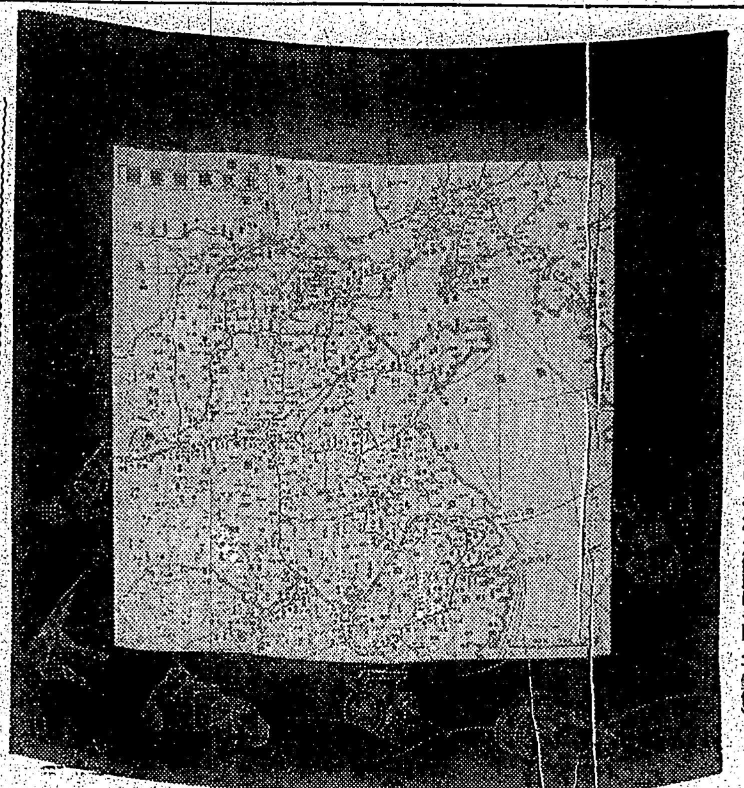
ちり鍋に入れる魚は切つたらすぐお鹽を振つておくと肉が硬くならず鍋に入れてから崩れるのを防ぐ上味も自然に出てくる譯です。またちりは魚が十分出汁を出すので台の汁には餘り細工しない方がよろしいのです。そして、水から昆布を入れて沸いたら豆腐や魚をほんの食べるだけづつ入れて煮た方が美味しいので、魚がからからで豆腐にすがたつたのではちりの味は失くなつてしまひます。

ちりは普通の水で煮汁を作つてもよいけれど、一番煮出汁をとつた後、鰹節を一つまみ加へてとつた二番煮出汁を使へばなほ結構です、ちりが美味しく食べられるかどうかはポン酢の味一つにあつてポン酢は、醬油の中に柚子の汁をしぼりこむだけでは美味しくないので、一個で一合茶碗に三分の一位しぼり、これに生醬油を茶碗一杯まで加へる位が美味しい割合で味の素を入れます。豆腐は水が出易いので別の器に、薬味にはさくな、乱切り葱、獨活、紅葉大根などをきれいに盛り合せ、その前に魚をおいて生のよい皿に作ります

あんこう鍋 あんこうを一寸角位に切り、ぶくぶく泡を立たせながら水から煮て臭味やあくを拔きます。この鍋では少々赤いところが殘つてもよい程度です。鍋の汁は、一番出汁一〇に酒四つの割合で入れ味醂は二か三の割合で加へます、最初甘いと思ふ位でも醬油を注さないで、酒、味醂、味の素以外のものでは味をつけないのが、美味しい食べ方でせう、煮てしまへば、十分丁度よい味になります。またさかしはぜひ加へた方が美味しく、盃に二杯も入れれば結構です。

味噌汁鍋物 甘口味噌を生酒で煮ながらゆるくして、あまり水つぽくなくゆるゆるになるまでゆるめ、味はその外一切つけません。味醂は汁が硬くなるので入れてはいけません。

汁を別の器に入れて、皿には貝、焼豆腐、白菜、三葉などを盛つて出し、煮物にしても鍋にしても三つ位づつほんの僅かだけ鍋に入れて煮ます。焼き頃は、鍋に入れて箸で引つかけてあげて食べるのが美味しいので、とかく煮すぎないやうにすることです。野菜でも豆腐でもやはり僅かだけづつ入れて下さい。汁は少しづつ後から加へて行くやうにしてなるべく新しく煮詰めないやうにして下さい。



地圖入風呂敷 レーヨン地に支那事變圖が表はしてある（値段は一円八十錢位）

お臺所の脅威（二）

日用品が騰つてる

木炭は暴騰 木炭は地方々々によつて相違あると思ひますが寒さに向つてずんずん暴騰してゐる樣です。原因は云ふまでもなく、事變による產地の手不足、運搬機關及び諸物價騰貴による自然増價で、殊に冬の十二月及来客の多い新年を控へ、まだ底知れずの騰勢つかずといふ現状です。都會地の例をみると九月に一圓づつ二度、十月にも一回また一圓といふ暴騰振りを示してゐますから、日用品中一番多く使はれる木炭の暴騰は正に台所の恐怖をきかざるを得ません。

×

それで、木炭の見分け方や經濟的な使ひ方を心得ておくことが切實に必要になつてきます。木炭は櫟丸、櫟割、楢割の質の柔かいものを普通上等といつて火持ちはあまりよくありませんが、急いで火を起す場合などに使はれる便利なもの、次は櫟割、櫟割、楢割と云ふまでもなく、これは若木で割れ目の少いものつまりきめが少さくいつてゐます。用途は屋敷用炭の代用になります。櫟割は若木で堅く燒けたもので台所用、長火鉢などに持ちがよく經濟的です。楢割は楓科に屬するものが品質として最もよく、台所用の燃用炭。櫟丸鑑炭は太くなく細くなく直徑約一寸位のもの、一寸叩くと金屬性のカーンといふ音がします。主として料理用、長火鉢など鑑炭は若木で細い木の枝そのまま燒いたやうなもので暖房用の七輪用など、大體以上のやうなものですが、買ふ場合に品質をよく研究して信用ある店から買ふことです。

×

木炭には必ず俵の上に產地のマークがついてゐますから產地を見てつくりかへてない目方の正しいものを求めることです。そして粉炭などの利用は勿論、コンロで火を遊ばせず次々に煮燒して不用になつたら水で消しておいて下さい。一寸した注意で餘程消費に關係します。そして今冬使ふ分だけ早い内に買つておくことも經濟上よいと思ひます。

珈琲と罐詰は二割高

温かいコーヒーの香りもなつかしい頃ですが、コーヒーは現在二割高でこの先は見當つかず、輸入統制のためリプトンは殆ど品切れです。この際コーヒーを日本茶に轉向するのもよいことでせう。

×

次に罐詰ではコンビーフ大和煮など何れも二割高です。但し同じ罐詰でもフルーツ類はあまり騰つてゐません。罐詰など永く保存出來るものですから、この先騰るやうなものは少々今の内に買つておくのも大切な家庭經濟です。

小兒に牛乳を與へる時―御存知ですか

これからは牛乳は温めて小兒に飲ませますが、牛乳中のヴタミンの中ヴタミンCは攝氏七十度位の加熱で、こはれてしまひます、それで牛乳の榮養分が減るわけですから、熱して殺菌した牛乳を小兒に與へる時には新鮮な果物や野菜の搾り汁を一匙牛乳のみ加減に冷えてから加へますと、ヴタミンCが充分に補はれます、ヴタミンCを多く含むものは今盛りの大根、それにミカン、トマト、レモンなどです。

捨てた蛹から 優良な石鹸が出來る

我が國の重要輸出品である生絲をとつた殘り物の蛹は、これまで糸と厄介物扱ひにされて無價値同樣に捨てられるか、せいぜい養魚の飼料に充てられてゐたものです。蛹は蠶一貫の中八百五十匁以上も占めてゐるのですから、日本の蠶の年產額一億貫中八千五百万貫は蛹なのです。

ところで、この八千五百万貫の蛹から優に三百五十万貫の蛹油が採取出來るのです。其又搾り粕から純良な蛋白が採れます。

更に右の蛹油には、多量のオレーン、グリセリン、其の他化合物が含まれてゐますので、石鹸としては最上級のものであり、皮膚を柔ふ特效を有する油も、搾り粕もいささかの努力により立派な營養に富む食料品ともなり、薬料ともなるのですが、今日まで蛹油の良質が殆ど發見されなかつたので、この有效な利用法に手が出なかつたのですが、今度この蛹油の研究が成功を收めて、優良な石鹸が創られるやうになつたのは、業者にとつても、この難局に際し嬉しいニュースであります。

はじめて犬を飼ふ方へ

◇御注意五ケ條◇

★……秋になると、犬がよく話題に出ますが、はじめて犬を飼ふ人のために、特に氣をつけたい注意項目をお知らせいたしませう

（1）犬小屋は日光によくあてることが大切で、濕氣でジメジメしてゐると、寄生蟲がわいたり病氣に惱まされます、これは一度罹ると致命傷になりますが、もし罹つたとなると助かりにくい厄介な病です。もしも罹つた時には流動食を與へ、安靜を保ち、日光によくあてます

（2）小犬は時々惡いことをしますが、あまりひどいいたづらをした時には、その場で叱らなくては效果がありません、すべて動物は、賞めるにしても、叱るにしてもその場ですぐで、あとからではいけません、あとからでは何のため叱られるかわからないのです

（3）食器は食事ごとに洗ふこと、食物は新鮮なものを與へること、なるべく食事を與へる人は一定させておくこと

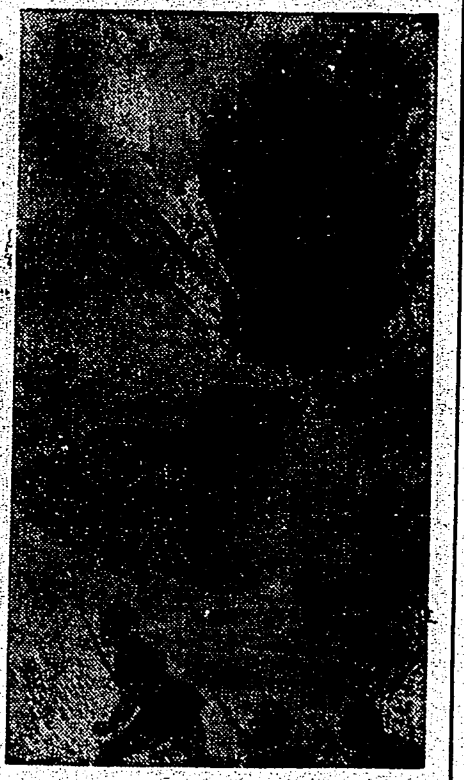
（4）寄生蟲を防ぐために食事の後、[illegible]粉末藥（藥局にあります）を加へ一ケ月中一週間位つづけて食べさせるのも一法です。かうすると、人糞などを食べる癖もやみます

（5）ひどく涎を垂らし、泡を出し、尻尾を下げてゐる場合は、[illegible]

……獲物を持つて歸る……

頑强な淋菌トーチカ ゴノモト逆療法 發見

治療を早め氣持よく服用できる新劑



淋菌の病巣を取る新研究

私は二十年前から花柳病専門治療に就いて研究し今日迄[illegible]

病狀と自宅療法公開

問 友人に誘はれてタッタ一度遊んだ丈で病氣になり初めは知らずに居る内膿み出した、醫者に見せるのが恥しく賣藥で治療して居ますがよくなりません、どうしたらよいか。

答 淋疾は五日も放置すれば尿道丈でなく後部へ侵入するから容易に治らぬ、素人療法としては熱い小水を出す爲にウワウルシか白檀油を服用し、今評判の逆療法ゴノモトを飲用するやう御勸めする、注入や洗滌は素人は危險ですから御注意。

問 二年前に淋病に罹り其時は治つたと思つた所毎年時々再發して困る、此病氣は治らぬものと思ひ、いい加減な治療してゐるが根本的に治るものでせうか。

答 淋疾の治療は根氣が必要です、如何なる名醫、名藥でも數日には治らぬ、[illegible]

問 自分では左程苦痛もなく膿も出ませんし、[illegible]

答 [illegible]

各地特約店

ゴノモトの價は[illegible]

酒でのむ「ゴノモト」特約店

臺北市榮町 吉田藥房
臺中市錦町 丸三藥房本店
臺南市本町 角谷愛國堂

無料相談 詳しき事、不明な事其他知りたき人は發賣元へ御來訪又は三錢切手封入申込あれ、個人名にて回答す

粒子に素晴しい新工夫！

複合粒子でズバ拔けて美しく附く水白粉

（1）地肌から輝く樣な美しさに附く
（2）近代的な明朗な色味！
（3）時間が經つ程一層美しさを增す

この複合粒子の素晴しい化粧力をぜひ一度お試し下さい！

明色美顔水

明色粉白粉 複合粒子でズバ拔けて美しく附く白粉！

明色固煉白粉

國定忠次（97）

長谷川伸作　岩田專太郎畫

背中の金（二十）

が、忠次郎は前方に眼と眼を向けて、その時の傍で今市が、

『手ッ取り早くいふとしよう。忠次さん、二ツの途といつた一ツは、堅氣になつて成り通すこと、もう一ツは、博徒になり通すことだ』

ぽつりと黒い人の姿が、二ツやら三ツやら定かならぬが、前方に見えはじめた。

忠次郎はその方へ、眼と眼をつけ息を殺し睨んでゐる。と、又、今市が、

『三度やつて三度とも仕損じたからには當分目がないといふのは世間一通りの男の事だ。人に勝れた生れつきを持つて世に出た男が、二度いけなければ四度やれ、四度でいけなければ五度やれ、世の中にいけねえといふ事があるものか、いけねえのぢやねえ、その當人の氣合の不足だ。怠けた心が出るから心掛けた心に縋りついて遣りかける事から逃げる卑怯がさうさせるんだ』

思ひ切つて眼は前方に向かつたが、火を吹くばかり輝してゐる、が、今市の言から耳を通して腹の中へ飛込む醍醐は、ふつふつと音が立つばかり効果がある。

『忠次さんお前いゝよく今夜の今伊三郎をぶッ倒すぜ、だが、何の爲にお前は伊三郎をぶッ倒すんだ、知つてゐるか、國定村忠次郎の面が立つ立たねえからぢやねえ、遺恨があるねえでもねえ、お前が今夜やることは、ここらにご支配の手が屆かず、掛んでくらす伊三郎とその一家の爲に、まるで、お上と伊三郎と二支配が一面になり、困る衆がご難儀してゐるから、お前が取つて代はる爲なんだ。居張りの切り取りが目的ぢやねえ、渡世が世間の用にちッとも立たず、害になるから刈つて取り、お前が新規に博徒とはかういふもの、堅氣ではとても出來ねえことを遣つてのけるその代り、博徒で困らせてくれと、世間へちやんと認定を博徒になるんだ、いいか、忠次さん』

忠次郎も今市も木の下陰の暗きにゐる。近づく人の姿が漸く二ツと判然みえる。その二人とも月の光りの下にある。伊三郎がはいてゐるのだらう、駒下駄の音も混つてゐる。

今市はにこりと笑つて、

『忠次さん。お前、蛇と今夜こそ勝つぜ。だが、お前が又あすこへ來るやうな博徒になるのだつたら今夜勝つてもこの次にはだれかに蛇と負けてしまふぜ。いざとなれば命だつて、今日限ひをする奴を叩ッ斬るぐらゐの料簡はあるんだ』

何か可笑しいか、三ツの人影が動いてどうと笑つた。

今市が、

『ぢやあ忠次さん。蛇とお前は勝つぜ、この近郷のお百姓さんの味方になるお前をだれかが勝たせてくださるからその氣で充分やつてみな。ぢやあ、左樣なら』

低い聲だが今市のいふことは、一々、力が籠つてゐる。

忠次郎は今市の〃左樣なら〃を受けて、

『ご苦なさんせ』

これも聲は低いが、しッかりした聲で挨拶した、その挨拶の聲に滿足して今市は、ずッと、足早に、音もなく消ゆるが如くに去つた。

木の下陰に忠次郎は想つてゐると、知らずに近づく三ツの人影は、やがて、話聲が足音とともに近くなる。

先頭は鬼のヨシ公、その後は、家に遊びに島村の伊三郎、そのうしろに子分が一人、殿りになつてゐる。敵の多い者の夜道にしては油斷がある。

忠次郎のゐる立木の前まできた鬼のヨシ公が、氣がついて、

『あれッ！』

『どうしたッ』

殿りにゐた子分が聲をかけた。

伊三郎は暗い木の下をずうッと見透した、その途端、忠次郎の拔んがよシ公の頭の先を掠めた。よシ公は兩落とされたやうに既然と倒き、

『うあッ』

力なく張りあげたその聲に、殿りの子分が前へ出ようとした、が既にその時は忠次郎が月の光りの下に躍り出し、伊三郎に一躍迫してゐた。

カナ文字ニュース

△ワガ海軍航空部隊ハ 香港カラ 飛行機ヤ グンジユヒン ガ ユソウ サレテ キルノデ 三日 粤漢鐵路ヲ クウシフシテ 軍用列車ヲ バクゲキシマシタ

△北支戰線ノ ワガ軍ハ 三日 忻縣ヲ センリヤウシテ イヨイヨ 太原コウゲキ戰ニ ウツリマシタ。太原マデ アト十里バカリデスカラ 太原ヲ センリヤウ スルノモ マモナイコトデセウ

魚も冬籠り仕度
藻切れの所を狙へ
落ち鮒の釣方のコツ

菊花薫る十一月は、釣趣の上からすると梅花爛漫の春と反對であつて、しかも共通點が非常に多いのです。といふのは春は河海共に魚族は冬籠りから醒めて一齊に活動期に入り、盛んに餌につく。つまり釣として最もいい季節になるのですが、十一月はこれと反對に魚族はこれから冬籠りに入らうといふので、體力滋養の必要上盛んに餌につくので、釣の上からみるとこれも好釣季といふべきです。

◇　◇

あまり季節を問はず、四季を通じて、ほぼ同季に釣れる魚や、盛夏中や嚴寒中を特に釣季とする例外の魚もありますが、〃一般の釣り〃の上から見ると所謂〃落ちの釣り〃で大ものも、小ものも、この季を見のがせません。

まづまづ海でいへばタヒ、スズキ、アヂ、サバ、キス、ハゼ、ボラなどいづれも好釣季であり、味覺の上からいつても脂肪の最も乘つたところで最上といふことが出來ます。

川ではアユなどの溪流魚は終りであるが、その代りコヒ、フナー、ハヤ、ヒガヒなどが釣りものとなります。

◇　◇

そこで之等の釣りものの中の最も一般的フナについて少しく書いてみませう。

この季のフナは所謂〃落ち鮒〃で、紅葉ブナなどとも呼ばれてゐます。

フナに限りませんが、釣りは目的の魚の習性を一通り心得てゐることが必要で、竿とか仕掛けとか釣り方とかいふものは第二の問題で、先づ魚のゐる所を突き止めてそこへ餌を下ろすことが先決問題である。そこでフナですが、落ちフナの言葉が示す通り、フナはこれから冬籠りの用意で、冬季の進むに從つて深みへ深みへと落ちて行きます。それは一つはどこの河川でも次第に渇水期に入るので細流、支流は日を追つて水が少くなるので自然に水量豊富な本流筋へと落ちて行くわけです。總じて云へば夏季水量の豊富な時に細流、支流と廣く散つてゐたものがだん〱集つて本流へ落ちて行くことです。

◇　◇

そこで狙ふべきポイントは支流や細流中の比較的深いところとか本流への落ち口、水門際などいつた所です。

これはどこへも水の通じてゐない池とか沼とかでも矢張り同樣で今迄岸近くの極く淺い所にゐたものが、次第に岸から離れて深い所へ集つて行きます。この習性を心得て川口にせよ、池にせよ自分の釣らうとする場所のうちのポイントを定めるべきですが、もう一つ考慮すべきことは川藻です。藻が枯れ落ちて釣り良くなるのは土地によつて違ひますが、どうしても十二月の中旬以後になるでせう。

そこで釣り場としては藻のない所を選ばねばなりませんが、さりとて藻は魚の隱れ場であるから全く藻の無い所では魚も居付きません。しかし、よくしたもので水中をよく見て行くと、ギッシリと生えた藻の間には、比較的薄い所や藻の切れ目があるものです、この切れ目の所を狙ふといふのが此の季の釣に最も大切なことであります。

この季のフナは藻切れの場所を狙ふことが必要ですが、場合によつては自分が釣らうと思ふ場所だけ藻を取り除けても結構です。深藻を除くために少しは場所を騒がせても一時間もすれば元に歸り、一時逃げた魚もまた戻つて來ます。

◇　◇

さて釣り方ですが、以前にも記した通りフナ釣りには大別してナラベとサグリの二種があります。ナラベといふのは三本乃至五本の竿を或るポイントに扇形に並べて釣る、つまり魚を待つ釣り方であり、サグリといふのはこれと反對に一間半位の竿一本で、魚の居さうな所へ餌を下ろして釣る釣り方です、大體からいへば魚の動かない時には釣師の方から足を運んで釣り、魚の活潑に動く時には、それを待つて釣るといふことになりますから、まだ移動の盛んな落ち鮒では、いづれかといへば並べる方が有利かも知れません。關東のフナ釣り—一特に東京の釣師はサグリ釣りを好みますが、地方では一般にフナと云へばナラベ釣りを主としてゐるやうです。

◇　◇

ところで、ナラベ釣りですが、これには先にも申す如く三本乃至五本の竿を用意します。馴れた人やまた土地の習慣で七本も八本もナラベる所もありますが、さう竿數ばかり澤山ナラベたからといつて必ず好成績であるとはいへません。竿數がいくら多くても遊んでゐる竿があつては何んにもなりません。それよりか二本でもよいからこれを最も有效に使ふやうに心掛けるべきです。竿の長さは九尺乃至二間半、これは釣り場の狀況次第です。

◇　◇

鈎は成るべく一本とし、仕掛けの全長はいつぱいか少し長い位にして置きます。二本鈎も結構ですが藻などにかかることが多いから一本鈎を有效に使ふことを考へた方がいいでせう。今の釣りに限りませんが、フナ釣りではサグリ釣りなら勿論のこと、ナラベでも鈎を取られることは始めから覺悟しなければなりません。餘程場所に通じた上手な人でもつい深やその他の異物に鈎をかけて切ることが多い。このためにハリスは必ず道絲より細いものを使ふ必要があります。例へば道絲を一厘半とすればハリスは一厘にして、藻などにかかつて切る際の被害を少くすることを考へねばなりません。

◇　◇

フナの餌は近來ボッタ（極い細いミミズ）或ひは赤蟲（ボーフラの大きいの）などを好んで用ひる人がありますが、餌付きの惡い極寒中ならともかく、春や秋のまだ魚が活潑な時にはこれ等の面倒な餌を用ひる必要はなく、ミミズだけで充分です。次に浮木ですが、これも近年白の玉浮木を用ひる人がありますが、あれは元來シモリ釣りに用ひるもので、ナラベの時にはやはり昔からどこでも使つてゐる唐辛子型の細長いものが具合がいいし釣り味もいいと思ひます。

北支戰線を描く
……河北平原と大行連山……

繪及び文　日本美術院同人　眞道黎明

河北平原は所謂千里の沃野で、高粱はもう殆ど收穫を終り、今は棉花の採取中である。京漢線を通ると、驛々にはそれぞれ激戰の跡があり、我警備隊が守備して其値の氣が殘つては居るが、田園の農民はもう安心だと言はんばかり、例ののんびりした顔付で野良仕事に餘念もない。西方山西省境に峨々として連るのは大行連山である。

日露戰爭當時の活動寫眞（上）

今度の支那事變で、現地のニュース映畫が油然として捲り立てる戰爭熱と共に民衆の心をまつたくキャッチして了つたが、日露戰爭當時にも、現地の實寫映畫が殆ど劃期的な效果を民衆のまへに現してゐたのである。

日露戰爭が、國民の戰爭熱を煽つたことは今度の支那事變の比ではなかつた。今度の支那事變は、勝つと決つてゐる戰爭だが、日露戰爭は勝つか負けるかわからない戰爭だつた。當時の政府首腦者たちも、宣戰布告の間際まで勝算がなかつた、とさへいはれる戰爭だつた。國運を賭けての戰爭だつた。

それに映畫、つまりその頃は活動寫眞だが——はまだ日本でも一般化してゐない時代である。日本で活動寫眞を曲りなりにも撮れるやうになつたのは明治三十年代のことだから、日露戰爭頃の活動寫眞の珍らしさといふものも推して知るべしである。

◇……◇

で、一方は勃然たる戰爭熱、一方は珍とするに足る活動寫眞——これが兩々相俟つて國民の腦に投げた現地の實寫映畫の姿は、まさに想像以上のものだつたらうと思はれる。

しかし、この實寫映畫の公開に先だつて他兵部隊の活動寫眞が公開された、といふことを、順序としてここでいつておきたい。

これは、明治三十七年の二月九日だつた。場所は歌舞伎座。だし物は長唄、新內、淸元、常磐津、義太夫、三曲、踊りなどに組み合せて、活動寫眞の「紅葉狩」が一枚加へられたのである。主催者は「歌舞音曲名人會」だつた。

この「紅葉狩」は歌舞伎座で明治三十二年の十一月興行、歌舞伎座中幕に出た、歌舞伎界の名優九代團十郎と五代菊五郎の實演を、歌舞伎座の裏方だつた井上竹次郎氏が、撮影して公開しないでおいたものだつたさうである。それで、その翌年の十一月、築地の團十郎宅で初めて映寫してみたときには團十郎自身がびつくりして『自分の踊りを見られるのはどうも不思議だ』と感嘆しばし、菊五郎なども面白がつて『成田屋所望の』など、自らの姿に喝采を送つたりしてゐたといふ記録的なものだつたさうである。

◇……◇

この日露戰爭活動大寫眞は、當時の興行のやり方でそのままをここにもつて來たのだが、日露戰爭に際して、實寫映畫が最初に公開されたのは、東京座だつた。

これは、三十七年の三月初めで、『戰爭活動寫眞』と銘打つたものだつた。

續いて、市村座に大阪毎日の活動寫眞が公開された。主なる寫眞は安東縣對岸日露兩軍陸上砲戰、露艦の沈沒、富士、初瀬、三笠三艦の進行、露國汽船佐渡丸の實況、米國マッギー夫人、汽車中の征露の兵士、露國に於ける日本人……勝利の自轉車行列、などでいつもながら、關西勢が帝都を先攻して來たのであつた。

美男スターの餘福

十數年前世界の娘さん達を惱殺した一世の美男子ルドルフ・バレンチノ氏が死んで去る八月二十三日は丁度十一年目でしたが、未だに彼の墓前には寫眞で御覽の樣に昔懷しいと云ふファンが美しい花を供へて彼の冥福を祈つて居ます。

メガホン塔

▲新竹の北門附近で新竹場三三〇の傳書鳩を拾ひました（新竹北門三四三）▲基隆高女生はニュース映畫を觀ていけないのでせうか（一父兄）▲國旗を出し放しにしてゐるのはどうかと思ふ（一市民）▲基隆郡町附近の生石灰使用一日も早くやめて下さい（附近住民）▲慰問袋の內容は檢閲を受けねばならないのですか何處へ持參すればよいのでせうか（一市民）▲個人宛慰問便で送るのなら郵便局で內容をお話しすれば良いでせう、個人宛でないものなら憲兵隊へ御問合せになれば良いでせう（係）

臺日詩壇

選者　魏清德

竹　鄭蘊石

[illegible]

其二

[illegible]

同題　鄭雨軒

[illegible]

其二

[illegible]

同題　鄭文治

[illegible]

題鄭酒二先生九秩雙壽圖　呂傳宋

[illegible]

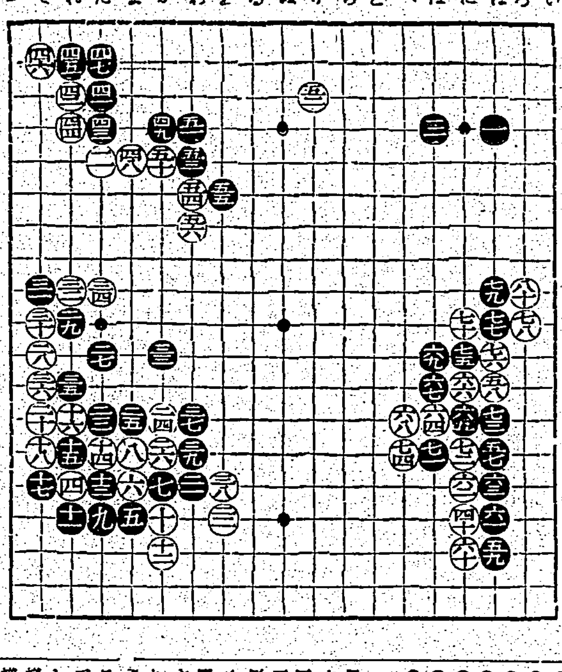
有段者十八拔碁戰（第二次戰 六局の二）

主催 本社

鷲頭氏一勝同二目　先番　三段　鷲頭信恭（六目半コミ出）

先相先　二段格　森一石

評解　稻澤克忠



●四一た三	○四二れ三	●四三た四
○四四れ四	●四五れ二	○四六そ二
●四七た二	○四八よ五	●四九か四
○五〇か五	●五一わ四	○五二り二
●五三わ五	○五四わ六	●五五を六
○五六わ七	●五七は一四	○五八は一二
●五九は一七	○六〇に一七	●六一は一六
○六二に一五	●六三は一五	○六四は一三
●六五に一三	○六六に一二	●六七は一二
○六八へ一三	●六九は一一	○七〇に一〇
●七一は一四	○七二に一四	●七三は一三
○七四へ一四	●七五に一一	○七六は一一
●七七は一〇	○七八ろ一〇	●七九は九
○八〇ろ九		

黒四三は極同でやうが面白くありません。此の場合四五に締れ白四四の時黒から三三白四六黒「ろの三」と打く定石に從ふ方が穩よりると思ひます以下五五迄は勢でせう。然し嚴密に云へば五三ではすぐ「ろの三」位に辛抱したいところです。白五八も黒同です。黒五七と掛りました時白「への十六」と一間に飛んで居つた方がゆつくりして居る樣な氣が致します以下六三迄先手にて黒に活きられては白餘り芳しくありません黒六七打ち過ぎの樣です六五では七九に拓いて敵の樣子を見るところでせう以下八〇迄は勢で斯くなつた以上白黒共に絶對のところです　實に亂鬪その もので物すごい感じが致します

商況（四日）

臺灣正米市場前場

▲二期蓬萊米	當限	中限	先限
寄	一〇、九八	一〇、七六	一〇、六四
高	一一、〇一	一〇、七五	[illegible]
止	一一、〇四	一〇、七四	一〇、六五
安	一〇、九八	[illegible]	[illegible]

限月	十一月	十二月
[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲二期在來米	當限	中限	先限
寄	一〇、九八	一〇、七三	一〇、六六
止	一〇、九七	一〇、七四	一〇、六七

大阪期米前場

	當限	中限	先限
一節	三二、六九	三二、四五	三二、四八
二	九八	三三	五一
三	九〇	三三	五〇
四	九九	四九	四八
五	八二	四四	四七
六	八〇	四五	四七
七	八七	四七	四八
八	八八	四七	四八
九	九〇	五〇	[illegible]
十	九〇	四七	四六

東京期米前場

	當限	中限	先限
寄	三二、九五	三二、五〇	三二、六三
引	九九	五一	六〇
高	三〇〇	五八	六四
安	九五	五〇	六〇

神戸期米前場

	當限	中限	先限
寄	三二、六三	三二、三九	三二、四九
引	八〇	四四	四八
高	八五	三〇	五三
安	六三	三九	四八

東京短期前場

銘柄	寄	引	高	安
東新	一五〇七	一〇八	一〇九	二〇三
大新	八二八	二三	八	五
鐘紡新	三三七九	六六	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京銀行實株

銘柄	寄	引
日銀	五四一、五	三七四、〇
正金	一九三、五	一九六
鮮銀	七五、五	六一、八
臺銀	八五、八	二五、〇
興銀	八六、二	[illegible]

東京國債前場

銘柄	寄	引
第二四分利	一〇一、四〇	一〇一、四〇
甲號五分利	一〇一、七五	一〇一、七五
佛貨四分利	[illegible]	[illegible]
米貨五半利	三五七、〇〇	三五七、〇〇

東京國債實物前場

銘柄	寄	引
第二四分利	一〇一、四〇	一〇一、四〇
甲號五分利	一〇一、七五	一〇一、七五
佛貨四分利	一九五、八〇	一九五、八〇
米貨五半利	三五七、〇〇	三五七、〇〇

大阪砂糖清算前場

限月	寄	引
十一限	一二六八	一二六七
十二限	一八九	一八六
一限	一三二三	一三一九
三限	一二〇七	一二〇〇
四限	一〇九	一〇五

大阪砂糖現物

銘柄	寄	引
三温（ＯＢＢ）	一九四九五錢	
分蜜（Ｍ３）	一九四三五錢	
精糖（嬉）	二一四八〇錢	
同（彩）	二一四九〇錢	
同（Ｈ）	二一四九五錢	
精白雙Ａ（刃）	二一四八〇錢	

大連特產取引前場

銘柄	寄	引
大豆現物	六、五九	六、五九
十一月限	五四	五二
十二月限	五〇	五一
一月限	五〇	五二
二月限	五四	五三
豆粕現物	—	一七五
十一月限	二、一五	一七五
十二月限	一〇〇	一六五
一月限	一六〇	一六〇
豆油現物	一七、三五	三〇
十二月限	一七、三五	三〇
二月限	七、四〇	三〇

大阪長期前場

銘柄	寄	引	高	安
大株	八六、五	[illegible]	[illegible]	六一
大新	八二、九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	一五一、二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪短期前場

銘柄	寄	引	高	安
商船	六六九	六九	六九	六九
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京長期前場

銘柄	寄	引
滿鐵	五五七	五五
北炭	五四六	四五
[illegible]	[illegible]	[illegible]

潮汐（五日）

	滿潮 前	滿潮 後	干潮 前	干潮 後
基隆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
淡水	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

臺日案內

寫眞　カメラ中古品高價買入　臺北市京町二

時計眼鏡　和田はメガネ專門　臺北本町

メガネ專門金光堂

料理屋　宴會大勉強　魚文

仕出し料理　辨金本家

蓄音器　新古洋樂レコード

金融　電話商品券

金融　電話商品高價買入　三成社

紙文房具　文房具と學生服

洋服　新着子供服　日進

藥種商　喘息にワンカ

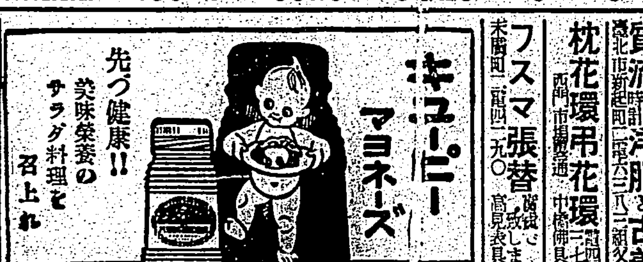
雜件　特許商標　岸喜鑑

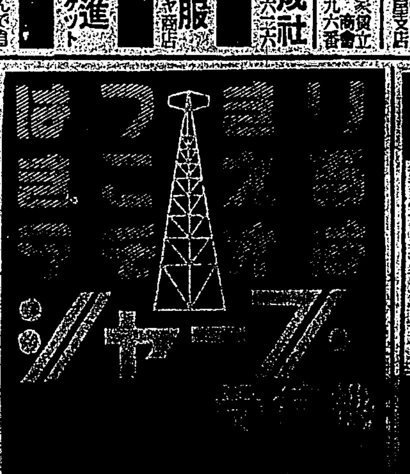
玄米精乳牛乳

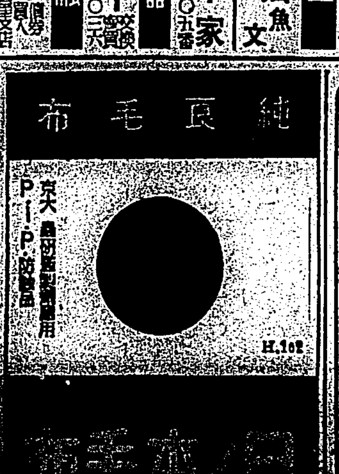
質流洋服と古着

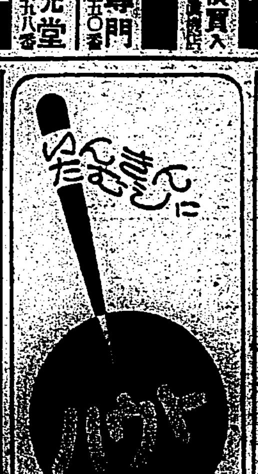
枕花環弔花環

フスマ張替









臺灣日日新報
日本夕刊共十二頁
編輯兼發行人 佐々木 實
臺北市榮町四丁目卅番地 發行所 臺灣日日新報社

社説

九國條約會議への興味 英國の策謀は成功するや否

一

三日から白耳義の首都ブラッセルで始まつた九國條約會議は、今の國際政局に新しい興味と關心とを集めつゝある。固より此會議は割合に非常なる多難を豫想されてゐるし、此の會議の決定や工作に依て現在展開を見てゐる支那事變が合理に終熄するなどとは、世界廣しと雖も何人も考へ及ばぬ所だらう。それから如何なる点に興味や關心が繋るかといふと、外でもなく、英國が現に直面してゐる支那事變を利用して之を自國に如何に有利に展開せしめるか――の問題である。言ひ換へると、支那に於ける英國の澤山なる利權をドウして確保持しつゝ、殆ど惡因縁にまで進んでゐる蔣政權の持續をドウして計るかの点に在るのだ。

二

この目的を遂げるために英國は頗る熱心に米國を誘うてゐる。そして腹心の佛國を加へ更に蘇聯やソ聯さへ味方にして日本を凹ませる方策を講じて來てゐる。英國が今回の愚に出る迄には既に型の如く國際聯盟を動かして、帝國の對支行動を難詰する決議をさせてゐる。然し今の聯盟には日本は加盟してゐないし、又同聯盟には英國の思ふ通り言ふ通りに動く國家が幾つもあるといふ事例が示されてゐる今日、これが如何なる決議を行つたところで日本には一向に應へない。そこで聯盟より更に一段と直接的にして有力なりと思惟する九國條約を担ぎ出し、然も殊更らに之は米國の提唱なりと韜して（當の米國は否定してゐる）今回九國條約會議をブ市に開かせたものである。

三

この英國の魂胆が、何処まで成功するかは、成程、當事國を除く他の第三國に取つては興味ある事柄であらう。少くとも英國の屬領や英國の大傘下の下で息をついてゐる國人などには自然に關心が寄せられることであらう。もう一つの興味ある点は、この會議の主たる參加國間に、日支間に和平を招來すべき調停案が用意されてゐる――との豫測である。然しどの様な調停案が用意されてゐても、今次の支那事變の原因や動機が支那内部の歴たる許容から發生を見てゐる以上、この内部情勢の拔本的革新が行はれぬ限り、眞の和平來は到底望むべくもない。そして此の解決方式等は、帝國政府が先に表明してゐる通り、日支兩國が直接交渉に依て眞に極東の平和を確保し得る確たる安全判止なる内容を持たせねばならぬ。詰り歐米諸國の様な遠隔の地に在る第三國の餘計な發言は、極東の實情に即せぬ等の事情よりして適應性を缺き、殊に思ひ上つてゐる國民政府を改悛させる上で寧ろ却て障碍となるであらう。何れにしても九國條約會議の如きは、百害こそあれ一利も無いこと必定であり、徒らに支那側の宣傳に依て踊らされるといふ愚の骨頂の結果しか見られまい。吾等は、本會議開催の動機からして不純のもの多分にあることを想ひ、此機束動か世界公論に依て速かに看破され失敗に終るべきことを豫言するものである。

九國會議 今度も拒絶

わが態度不變

窮狀打開策 日本を再招請か

【ブラッセル三日發同盟】確聞する所に據れば英、米、佛三國代表は四日午前各國首席代表の會談を開き日本再招請案を審議するに決定したと云はれる、右は三日夜英、米、佛三國代表の私的會談に依つて決定されたものであると云はれる、併し再招請につき各國の意見一致せず若くは日本が出席を拒絶した場合には多分英、米、佛、伊、ソ五ヶ國代表より成る特別委員會を組織し調停を試みる可能性につき協議を遂げる事とならうと觀測される

【東京四日發同盟】九國條約國會議は日本不參加の為め劈頭から頗る低調で、この窮狀を打開し會議を有效ならしむる目的を以て英、米、佛三國首席代表は三日夜非公式會談を行ひ同會議は愈々日本の再招請を議決すべく否應協議をなつて來た、而して帝國政府は未だこの國の公電に接してゐないが再招請に對するか否かの態度については何等の意思表示を為さず閣議を開けてゐるが、四日の九國會議の結果各の日本再招請案が採擇された場合においても我方としては大要左の如き見解の下に再招請に應ぜざるものと觀測される

一、帝國政府は今次の九國條約國會議が國際聯盟と不可分の關係にある事を指摘し非聯盟國たる日本が聯盟の指揮に依つて為された本會議に參加し得ざる所以を聲明せる聲明並に回答を行ひ不參加を表明してゐるが四日の九國條約國會議第一日の結果が假令英、米、佛、伊又はソ聯を含む五ヶ國會商の形式を採るにおいても日本は今回の九國條約國會議の延長と看做さざるを得ない事を理由とする

一、支那事變に處するわが方の態度は日支兩國間における現實に即せる解決方法を講ずる原則を堅持しこの不變の原則に合致せざる第三國の介入には斷固之を容認せず東亞永遠の平和を確立する所以に非らずと思考するに依るが如何なる犠牲を拂つても先づ平和と言れに抵抗するであらう

支那側は落膽

ソ聯代表の演説期待に反し 九國會議第一日散會

【ブラッセル三日發同盟】九國條約國會議は三日午後四時四十分再開、ソ聯、葡萄牙各代表の演説あつて午後六時十分散會した、ソ聯代表リトヴイノフの演説は意外に平凡に

余は會議が平和を回復し今後世界の他の部分における侵略行為を防止するの措置に出でん事を要望する

と述べ大部分は予想以上に平穏で支那側を落膽させた、支那代表顧維鈞の演説はゼネバにおいて壇席の事實を網列して人氣を落したたに鑑み今度は事實の解釋論に止め、續いて葡萄牙代表デカストロ氏は

葡萄牙政府は中立の範圍を逸脱せぬ範圍内において總ゆる和協の努力を支持する

と結んで會議は散會した、四日午後二時三十分から秘密會を開催の豫定である

支那代表嘯く

【ブラッセル三日發同盟】三日午後の九國條約國會議において支那代表顧維鈞は左の如く强調した

日本は支那における排日運動に鑑み日本の對支政策は正當なりと主張するが支那の排日精神は日本の對支政策の結果發生したものである、支那民衆は決して日本民衆に對し惡感情を抱くものではなく唯々日本の暴力政策を拒絶するのみである、日本が時代錯誤の思想をもつて經濟發展の口實の下に政治的制覇を獲得すべく日本が斯かる旧思想を清算し平等と互惠の政策に立ち戻らぬ限り日支兩國の眞の提携は望むべくもない、日本の侵略が續く限り支那は飽くまでこれに抵抗する

リンカーン路の敵を 陸海の空軍が猛爆撃

上海戰線 全面的に敵を壓迫

【上海四日發同盟】北四川路以下の海軍航空隊〇〇機は立案める陸戰隊を御いて四日午前十一時リンカーン路南方上空に現はれ〇〇米の低空飛行を行ひつゝ敵部隊集團上空に爆撃を加へた、これが為め地上の〇〇部隊は混亂し我がリンカーン路敵最前線に總攻撃を加へ敵陣地に肉薄しつつあり、陸戰隊もこれと呼應し敵陣地に肉薄し敵を逐せてゐる

◇

【上海四日發同盟】陸の荒鷲隊は四日午後五時五十分リンカーン路南方上空に飛び敵迫撃砲陣、野砲陣各陣地及び五段橋への敵陣地に爆撃を加へた

◇

【上海四日發同盟】上海四日午後六

一、富士井部隊は昨三日午後三時頃北新涇南方地區において蘇州河を渡河し本朝來陳家衖、下羌各部隊と連繋して當面の敵を猛撃中にして家宅これを南方に壓迫しつつあり

二、我が飛行隊は本朝來主力をもつて地上部隊に協力し西呉家角、北新涇鎮附近を猛烈に爆撃し敵に多大の損害を與へたり

三、安達、淺間部隊方面においても前日に引續き本朝來南翔東側陣地に對し攻撃中にして戰況有利に進展しつつあり

二敵陣を占據

【上海四日發同盟】陸戰隊部隊は四日午後四時半頃兵屋並びに飛行機援護の下に蘇州河南岸八字橋の敵陣地に突入白兵戰を演じ午後五時完全にこれを占據した、又陸戰隊部隊と同時に行動を起し〇〇部隊は敵が戰略上の要點として頑強に死守せる顧家宅陣地に突入を開始し敵前十數米にて手榴彈戰を演じた後午後五時二十分遂に敵陣の一角に日章旗を掲げた

翁照垣は負傷

【上海四日發同盟】第一次上海事變に際し十九路軍の首長として名を擧げた翁照垣は今次事變においても上海附近に奮戰中であつたが、先般の戰鬪に於て重傷を受け自傷し目下フランス租界某病院に入院してゐること判明した、尚翁照垣は昨年の北海事件を起した元兇である

浦東陣地爆撃

【上海四日發同盟】海軍航空部隊〇〇機は四日午後二時から三時間に亘り我が陸戰隊浦東附近を爆撃し浦東の敵陣地に猛烈な爆撃を敢行した

上海一般狀況 海軍省着電

【東京四日發同盟】四日海軍省に達した情報に依る上海の一般狀況は左の如し

一、虹口一帶は日毎に平穏を恢復し避難邦人の歸滬するもの漸増し、十一月一日までの復歸者は一千七百四十九名、前後歸滬者は六百二十名に達してゐる

二、南京路界隈は平常と異らないがバスの開通は[illegible]

三、佛租界西部の租界外地域及び南市地區内方面から避難者團員として租界に入り込み其の數約五十萬を數へ（從來避難してゐた者を合せると約百萬）に達するだらうと云はれてゐる、租界內各所は夜具家財を積込んだこれ等避難民で大混雑を呈してゐる

デマが暴露 國府打開策に苦惱

【上海四日發】海外に於ける南京政府は北支事變の當初支那軍のデマ放送或はデマ發表によつて相當期待するものがあつたがその實情の暴露するや耐久これに對する興味を失ひつゝあるので中央政府は之が打開策に頭を惱ましてゐる模様だ

臺灣關係勅令 四件公布さる

【東京四日發同盟】四日左の勅令が公布された

一、臺灣總督府部局官制改正の件

一、臺灣總督府地方官官制改正の件

一、[illegible]

一、[illegible]

某案件を可決

樞府審査委員會で

【東京四日發同盟】樞密院にては四日午後二時より事務所に某案件審査委員會を開催、平沼議長、荒井副議長以下各委員、政府側より近衛首相、廣田外相各關係閣僚出席して審議を重ね政府側退席の後委員のみ居殘つて協議の結果原案を可決する事として夕刻散會した、尚同案件は六日午前十時より臨時本會議を開いて上程する

參謀異動

臺灣軍司令部では曩に林參謀が〇〇軍參謀に轉じ新に山本參謀中佐が參謀に轉じ參謀部に一部の異動があつたが今回更に航空參謀北島中佐が轉出し、後任には奥村一雄航空兵大尉が任命された、奥村新參謀は陸士三十七期の秀才で昭和十年陸大卒業引續き參謀本部に勤務して居たもので劍道の達人である

臺灣防空中央委員 二十名を任命

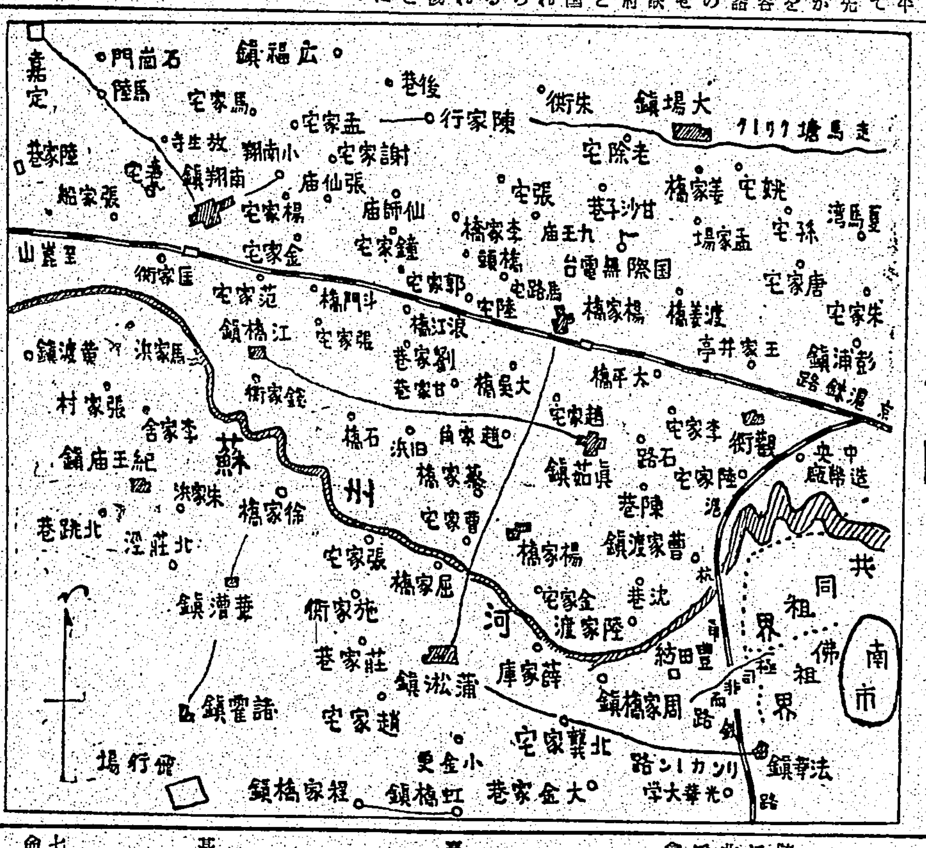
きのふ内閣より發令

防空法の施行に依り總督府に設置されることとなつた臺灣中央防空委員會委員は四日附をもつて左の如く内閣より任命發令された

帝大總長	三田 定則
殖產局長	田端幸三郎
財務局長	嶺田 丘造
交通局總長	泊 武治
警務局長	二見 直三
陸軍少將	秦 雅尚
臺北州知事	藤田傊治郎
交通局理事	戶水 昇
陸軍主計少將	古野 好武
內務局長	山縣 三郎
文敎局長	島田 昌勢
陸軍航空少將	吉田久兵衞
府總務官	山本 眞平
海軍大佐	三輪 茂義
同	緒方 眞記
陸軍歩兵大佐	增岡 賢七
同	河村 徹
從四位勳三等	松木幹一郎
從六位	三好德三郎
勳六等	加藤 恭平

（内閣）（各通）

蘇州河兩岸の略圖



臺北州下の防空委員會委員

四日附で夫々任命

防空法の本島施行は四日附で一齊に發令、即日實施となつたので台北州はこれに則應するため四日附で次の如く各市郡街庄に防空委員會委員を任命した

臺北州防空委員會委員を命す

△府地方理事官豐島勇治△同矢上利雄△府地方技師石樹水野貞二△同大島久繼△府交通局參事澤部慶之進△同伊藤茂三△步兵中佐園田邦彦△憲兵大尉林秀雄△大里武八郎△[illegible]東朝造△堀田眞猪△岩田此一△金子光太郎△重田榮治△谷口殿

臺北市防空委員會委員を命す

△府地方理事官山下若松△府地方技師河村徹△同三宅正雄△府交通局參事今野貞吉△同賓田藤治△[illegible]△府技師國子武八△步兵少佐三原七郎△憲兵大尉小林繁雄△林熊二△和泉種次郎△吉原多三郎△猪俣敏誠△松山正男

基隆市防空委員會委員を命す

△土林街助役郭邦光△交通局書記池上隆定△臺北州警部金澤後松△櫻井芳次郎△石原謙三△番光禧△金城政厚△林振聲△李玉麟△吳万水

七星郡士林街防空委員會委員を命す

△公學校訓導山田金盛△臺北州警部野林任市△交通局書記安東藤雄△高橋文一△稅所重雄△中野清四△佐藤政勝△陳復△鄭彭源泉△張福興

七星郡北投庄防空委員會委員を命す

△淡水街助役合善次△臺北州警部福山隆村△淡水郵便局長長谷川正慶△交通局書記小林庄知△同花光照藏△[illegible]

淡水郡淡水街防空委員會委員を命す

△花蓮港治△有坂一世△[illegible]太郎△伊藤[illegible]太郎

[illegible]

火の手はアフリカへ

スペインは下火

【パリ三日發同盟】消息通の語る所に依ればイタリーの對スペイン工作は茲數週間下火となつたがその代りイタリーはアフリカのリビア植民地に續々大軍を集中しイギリス、フランス兩國もこれに對抗してエジプトとチュニスに夫々增兵したがイタリーの軍隊が歐的優勢を示してゐる為めイギリスフランスは頗る不安を感じてゐると言はれる、イギリスがスペイン革命政府と使節を交換すると傳へられるのはスペイン問題を一時解釋して專ら北アフリカ問題に當らんとする深謀に基くものと見られるがイーデン外相はブラッセル會議を機會にデルボス、フランス外相とこの問題に付き對策を協議する意向と解される

英、西間に通商交渉

【ロンドン三日發同盟】イギリス政府はスペイン革命政府と目下通商協定締結の交渉を進めて居り使節交換をも考慮してゐると傳へられるが、消息通はこれを否定せずイギリスはスペイン政府に對しイデオロギーに依る差別觀を抱いてゐないからスペイン領土の大部分に支配權を有する政府と通商關係を結ぶのは極めて當然であると言つてゐる

鮮銀總裁勇退

【東京四日發同盟】[illegible]

高木軍醫中將けふ臺北發

前台灣軍軍醫部長高木軍醫中將は五日午前八時十三分台北驛發當日基隆出帆の富士丸で離台する

河村社長上京

河村本社長は社務のため五日基隆發富士丸にて上京する、歸台豫定は月末の豫定

辭令

交通局理事 戶水 昇
臺灣國立公園委員會委員を命ず

交通局技師 佐々木英一
臺灣國立公園委員會幹事を命ず

府事務官 中村八十一
東京、大阪の兩拓殖[illegible]出張を命ず

公立中學校敎諭 根來 榮吉
上京を命ず

法院判官 鯖瀨 蔵行
任判事（五等）

人事

▲石垣倉治氏 北部來臺、當分の間市內幸町一二五（電話六七六五）に滯在

▲野村將三少將 五日富士丸にて歸京

▲岸田正記氏（海軍政務次官）五日富士丸にて歸京

▲吉田一郎氏（日本アルミ取締役）四日內地より台北來臺（鐵道ホテル）

▲[illegible]氏 四日台北來臺（鐵道ホテル）[illegible]は九日台北來臺の筈

▲小倉一二三氏 五日富士丸にて歸京

自動車工業大百科

發行所 東京市牛込區早稻田鶴巻町 東學社 振替東京二四五八七 電話牛込九五四番

●自動車の知識なら如何なる事も一切解る活きた指導書●
會社工場經營の虎の巻
空前の賣行破竹の如し・增刷又增刷！第三回配本中・全國書店にあり
各種自動車修繕法

內容見本進呈（全十一巻）
1．自動車機關總說（既刊）
2．自動車電氣裝置（十月刊）
3．自動車電氣裝置（十一月刊）
4．故障・點檢・調節（十一月刊）
5．各種自動車修繕法（既刊）
6．各種自動車修繕法（既刊）
7．自動車各部解說（一月刊行）
8．タイヤー工作法（二月刊行）
9．貨物車及牽引車（三月刊行）
10．各種自動車工作法（四月刊行）
11．ボデー工作法（五月刊行）
月刊雜誌 自動車工業

定規 全十一巻・定價・二十五錢・送料・三錢

機械工作法　塗裝工作法　鍛冶取扱圖解工作法

航空機工學大講座

推薦の辭
陸軍航空本部總務部長 陸軍中將 小笠原數夫
海軍航空本部長 海軍中將 及川古志郎
東京帝大航空研究所長 工學博士 和田小六
東京帝國大學名譽教授 工學博士 横田成年

內容見本進呈
第一回配本 飛行機工作法
申込規定
顧問 田中館愛橘
編輯 駒林榮太郎 松浦四郎

斯界の精鋭その科目と講師
航空機沿革史 駒林榮太郎
航空路及航空港 松浦四郎
航空力學 小澤久之丞
飛行機構造 近藤政市
飛行機設計法 中川守之
飛行機强度計算 三木鐵夫
飛行機工作法 宮澤基厚
航空機材料 駒林榮太郎
航空計器 關根[illegible]
滑空機 荒木[illegible]
プロペラ設計及工作法 佐藤博
[illegible] 佐貫亦男

經濟時事 金融界は變態 兌換券膨脹も數字だけ

日銀の兌換券發行高は、此處へ來て、ずつと殖えて居り、概して昨年に比し、二億數千万円の增加であるが、金融市場はそれほど繁忙振りを見せない、無論一時の增加から見れば金融界は緩和されて居るが、それには大藏當局はじめ、日銀興銀等の懸命の努力があつたからである

「公債を發行するには、どうしても、金融市場を把握しなければならぬでせう…」と折角の日銀や興銀の努力を公債政策と結びつけて、皮肉な批評を下して居る、事實日銀や興銀の金融緩和策にはさうした意味が含まれて居るだらうが、必ずしもそればかりではなく歳末を二ケ月後に控へて居るので、その對策をもいま考へておかなければならぬわけで、といつて餘りに馬力をかければインフレを促進するし、結城日銀總裁としても並大抵の苦勞ではない

◇

その間、ただ不思議なことは日銀兌換券が著しく殖えて居るのに、金融市場が比較的に逼迫を感じて居ることで、不思議なことだ、併しそれといふのも物の生產が間に合はないので、軍需品代金を支拂ひたくもまだそこまで行かない

「お早く搬へてくれ」と軍部は必至になつて生產工場の尻を叩いて居る狀態で勢ひ軍部の懐ろには紙幣束が山と積んであつても注文品の納入がないので、その代金を仕拂ふことが出來ない、といふのが實情らしい、政府の仕拂事業の遂行に遅れ、[illegible]値は出來て居るが、そんなわけでその支拂が思ふ程に進まないからだといふ、兌換券發行額增加に拘らず金融市場が緩和しない原因の一つはそれらしい

◇

が併し無論それぱかりではない、戰爭の成行を凝視して、万一の手控へられて居るのもその一つで資本家としても、何かにつけ躊躇して居るやうだし、且つそれに伴うて信用取引が殆ど停止狀態であつて、通貨の円滑な回轉を見ないこともまた金融狀態の活溌な活動を妨げて居る

敗色は爲替にも

戰局惡化に 支那爲替急落 幣制改革以來の記録 中銀はレート維持に躍起

【上海三日發本社特電】大場鎭の陷落を切掛けに戰局の急激なる進展により上海爲替は漸次軟調を見せて居たが三日は遂に一昨年十一月の幣制改革以來の記録的安値に陷り、暗い曲線を畫いて居る、中央銀行は統制點を依然對英一志二片四分一に据置いた法幣擁護の態度をとつて居るが、三日の市中レートは對英一志一片三十二分の七買り對米二九弗三十二分の十三買と夫々統制點を下廻つて居る、之は支那軍の敗色が日一日と濃化し皇軍による支那經濟界の心臓部たる上海の喪失も最早目睫の間に見られるに至つた爲め通貨不安を募らせ事變勃發以來、國民政府の爲替維持政策に縛られて跡を絶つてゐた外貨が俄に馬脚し始めた爲めだ

上半期 專賣收入 二千八百萬圓 前年より百六十二萬圓の增

專賣局調査によれば本年度上半期(四月から九月迄六ケ月間)の專賣品賣渡成績は總計二千八百八十六万円で前年に比し百六十二万円の增收である内譯左の如し(單位千円)

	本年	前年	增△減
食鹽	一、〇二一	一、〇三〇	△八
樟腦	四、四三二	四、四四〇	△七
阿片	一、〇五三	一、一〇二	△四九
煙草	一一、〇六一	九、六七一	一、三八九
酒類	一〇、七一〇	一〇、四一四	二九六
合計	二八、八六〇	二七、二四〇	一、六二〇

右の如く食鹽及び樟腦は微減、阿片は漸減方針に依つて減少してゐる煙草は事變の影響も受けず百三十八万円の激增、酒類は値上と中途の惡天候と事變の影響で二十九万円しか增加しなかつたが、今や消費節約の眞意の認識が普及しつつあるので今後の增加は期して待たれるであらう

臺灣のカカオ 栽培上改良餘地あり バルサ材は面白い 南國產業取締役 小倉一二氏談

臺拓の傍系南國產業の取締役小倉一二氏は十月二十三日來臺、全島視察の途に上り特に熱帶植物に就て入念に視察し二日東部より歸北、五日富士丸にて歸京の途に就く筈だが、視察の感想につき次の如く語つた

南國產業は創業以來滿二十年になり事業地爪哇に私が新嘉坡から來て十九年になります創業以來熱帶農業に主力を注ぎ色々各國の熱帶植物を栽培して來たのであるが、數年來爪哇糖業は非常な衰退に傾き工場の閉鎖相繼ぎ南國產業も糖業に見切りを付けて工場を賣却し茶、珈琲、キナ、ゴム、コカ、カカオ等の栽培に努力を傾注し殊に昨年九月和蘭の金輸出禁止と共に爪哇の物價が暴騰したので事業も漸く浮かび上るを得たやうな次第で、中にもゴムの暴騰では大いに惠まれたのである、之が機會に外人などがまだ着けないものに向つて新に開拓すべく計畫中支那事變が起つたので一時それを保留し[illegible]勞臺灣に參つたので臺灣には當社として直接關係はないけれども臺灣が南方發展の策源地として重要視されて居り又熱帶植物其他自給自足に必要な有用植物の栽培熱が高まつて來たことを聞き一度調査し見廻りたいといふ考へであつて殊更に何か臺灣で仕事を始めると云つたやうなわけでなく全く白紙でやつて來たのである、先づ旗山の日東茶園や、台中州下魚池の持木茶園台中州試驗所其他を視てから嘉義、竹子門に赴き台灣生藥のコカ、キヤツサバを視察し屏東では台灣製糖を訪問、ライ社における星製藥のキナ園、嘉義、屏東におけるカカオの試作狀況や恆春の林業試驗場を視察し台東廳下の熱帶植物栽培狀況も一通り見て來ました、カカオの如き爪哇に於ける栽培方法と多少異なる點も見受けられ結果上の缺ひがないではない、成るべく早く實を結ぶやうに工夫し又風雨等に對する抵抗力を強めることが必要だと思ふ殊さに利用されるバルサ材は竹子門や恆春林業試驗場に少しづつ植えてあるのを見て來たが、採算的に引合ふや否やが問題で引合ふやうなら面白からうと思ふ、總て熱帶植物の栽培は相當期間研究した上でないと安心して手が着けられない、今度の視察で相當見る所はあつたが當社としてはまだ何うしやうと腹がきまつたわけではない

臺北貨物驛 私設倉庫 四日上棟式を擧行

臺北貨物驛構内の私設倉庫は私設倉庫建設組合にて去る五月二十六日地鎭祭を執行、六月下旬大倉、田村兩組の手で着工、目下工事中であるが十月三十日コンクリート工事を終了したので組合では四日午後四時から同倉庫屋上にて上棟式を執行した、列席者は增井組合理事、三菱倉庫、安部、上田、日本通運、[illegible]江大倉組、田村組等の諸氏をはじめ組合、建築關係者、鐵道部より小山、渡水、和田、渡部、小川、丸岡、松浦各課長以下關係係員、その他合計約二百名であつた、同倉庫は二棟、建坪四千八百廿六坪、鐵筋コンクリート三階建で、工費は約百十万円、倉庫としては一寸内地にも珍らしい堂々たるものである、竣工は來月末か若しくは來春早々の豫定である

臺灣茶の改善點 谷村技師談

此の程茶產地の製茶工場を巡視して歸府した特產課の谷村技師は

臺灣の茶生產高を增加せしめる根本要素は生葉の增產をはかることより外にない譯だが、その方法としては次の樣なことが考へられる、先づ茶園面積を擴張すればいいが最早や高價には餘地がない、そこで勢ひ單位面積からの收量增加を圖ることに落つく譯である、之をなすには既成茶園の品種改良普通の獎勵品種の植付、肥培管理の改良等に力瘤を入れねばならぬ、一方製茶工場方面についていへば、今年も亦紅茶の製造が非常に盛である、澤山の工場設備がよく完備してゐるのも見受けられるが本當に紅茶專門で優秀品を揃へようといふ樣なものは至つて少い、住た醗酵室の如きは一時の間に合せに造つたやうなものも多い、斯んなことでは世界に品質を誇る臺灣紅茶の生產は不可能であるそこで今後は茶園に工場に一大改革を加へ包種、烏龍、紅茶を夫々カチ合はぬやうにして七百万斤宛ぐらゐの輸移出できるやう致したいものである

期米新高値に 蓬萊高納會 現米も追隨高

九月二十一日に十四円十錢で生れた十一月五日限二期蓬萊は内地米第一回收穫豫想減と内地新米出遲れによる米價の上向きにつれ十一円一錢と十一円台に吹上げたが、先[illegible]

内地の郵貯激增 國民精神總動員の反響か

【東京四日發本社特電】遞信省發表十月に入つての郵便貯金は預入員二千一万五千五十二人、預金額四千六百六万七千三百四十円を增加し月末現在高は預入員五千二百十四万四千四百七十一人、預金額二十六億六千二百八十二万九千七十七円となつた、これを昨年同月におけるそれに比較して見ると本年における預入員增加は昨年の約倍數に近く、また預金額の增加は昨年の倍額を超ゆることなほ九百四十餘万円の多額に上つてゐる

これは本年は農作物が一般に好況であるのと事變に伴つて鑛業および工業界がとみに活況を呈してゐる關係にもよるのであらうがむしろ現下の國民精神總動員運動の影響によるところ大なるものありと思はれる、なほ本月中の取扱高は左の通りである新規預入員七十一万八千七百五十四人、預入金額一億二千七百七十九万六千六十八円、全拂人員四十万三千七百三人、拂戻金額一億八千百七十二万八千七百二十九円

支那事變と本島經濟金融界(上) 貿易、勞力、金融、船腹、商況等々 臺銀 牛尾調査課長(述)

今度の事變は今迄の処本島經濟界に大した影響を及ぼして居ない。勞筋直接の關係で影響するものは對支貿易であるが、その對支貿易も近年は漸減して本島全部の貿易から見ると、昨年あたり僅かに二・四%見當に過ぎぬ。

貿易 これでも元は本島全島の貿易が今日の樣に進展して居なくて、一方對支貿易は砂糖や海產物、絹糸、茶等で相當の額に上つて居つた時代即ち大正末年は一三%見當を占め、當時の本島經濟界から云ふと相當のものであつたのだが、昨日今日で段々不振となり、そこへもつて內地の貿易が良くなつて、その方へ島內物資が餘計行く樣になつて無理の多い對支貿易に意を向ける要もなく、益々不振となつたのだから此の不振が幸か不幸か今度の事變に於ても本島としては餘り痛痒を感じない譯である

對支輸出は年額にして昨年あたり輸出七百八十万円、輸入八百六十万円といふ程度である。而も輸出の主要部分が內地品の仲繼貿易であるから、本島產業と大した交渉を持たぬ

勞力 次に對支關係で、直ちに本島經濟上に及ぼした影響は支那人の引揚による勞働の減少である。事變前本島には約六万人の支那人が居た、その內今度の事變で引揚げた者は、十月上旬迄の処一万四千人と云はれて居る。そして在留支那人の大部分は勞働者で先般來引揚げた一万四千人の內でも、勞働者が約八千人と云ふことである。この勞働者の內容は未だ詳でないが、何れにしても發展著しい蘭島の產業界にとつてさなきだに勞働不足を喞つて居る折柄、相當の打擊ではある

金融 次に之も大した事ではないが、金融上に事變が齎した或る異現象がある。それは本島地方民で我國の實力を認識し得ない本島人の一部が今日の時局なりに對て、確固たる意識を持たぬ人々が、つまらぬ流言に惑はされてしたと思はれるもので最近自分の方の銀行券發行高が急に少し殖えたのも、此が一部原因であるらしい。又引揚支那人が多少とも銀行券を其儘持つて歸つて居るのではないかと想像せらるる節がないでもない。支那人が其本國に歸つて自分の資產を支那の紙幣で持つことは、(支那では最早や銀貨は流通せず、通貨は總て紙幣になつて居る)今日の支那の財政、經濟の狀態から云つて將來其紙幣の購買力に就き、危惧の念を抱き、從て日本の紙幣を持行して死藏することは一應道理からぬ樣にも考へられるが、本島民が何が故に紙幣を死藏するのか一向諒解に苦しむのである

併しそれ等の人としても、ほんの一時の迷から貯金を引出したり紙幣を死藏するのであつて、本人としても利息は損するし、危險でもあるまい。それに斯う云つた死藏と目はれる金額も大したものではなく、之が爲め島內資金の供給を不圓滑ならしめた事實もない樣であるから、金融上に及ぼす影響と云ふ程の事でもない、之亦事變と結付けて彼是議する程の事でもない

船腹 それから事變勃發と共に船腹が一時不足した事である。これは本島の貿易として多少の不便はあつた樣であるが、その點も米や「バナナ」の移出期として、「スペース」の有效使用で大した不都合もなく、今日では餘程緩和いて居る樣である

商況 更に事變以來の小賣商況の方の景氣ですが、[illegible]

內外商況欄 (四日着電)

期米 期近カスレ高に 先物も五十錢突破

堂島前場況 【大阪四日發同盟】休日明け場面は米カスレに依る當限十九円五十錢中心に三限方高く先限は三十二円四十八錢と十七錢方上放れて寄付き當限は前日比三十二円九十八錢と高値後受け、先限も五十錢と伸び、アト期近一服から四十五錢と垂れ結局四十六錢と底堅く引けた

堂島後場況 【大阪四日發同盟】前場の氣先後場は傾物迄に保合商狀となり、中限不味に先限は三十二円四十六、七錢と小堅く寄付き引値は四十六錢と引けた

堂島雜觀 【大阪四日發本社特電】[illegible]

米界餘聞 【大阪四日發本社特電】[illegible]

堂島前場先限主なる手筋 賣方 小川一、一〇〇 買方 [illegible]

堂島後場先限主なる手筋 [illegible]

大阪期米後場 [illegible]

東京期米後場 [illegible]

神戸期米後場 [illegible]

大阪正米標準値 (四日本社特電) [illegible]

東京鉛柄清算前場 [illegible]

臺東殖產株式會社創立

本島の特殊輸出品として近年米國市場に於て益々其の聲價を高めつつある蓪草及製紙原料たる楮の採取、栽培、加工の外に開拓事業を目的として今回臺東街內蓪草人有力實業家によつて臺東殖產株式會社が創立された、同社は資本金十五万円四分の一拂込みにして十月末に創立總會を開き社長に現信用組合長渡邊實管民を推薦決定、會社設立の万般の手續陣容を完了すると共に直に從來臺東物產商會主林金福氏の經營する蓪草事業の權利及工場を買收し事業を開始する一方廳下に適地貸付用を選定出願して原料樹木の栽培を計畫、着々事業を進めることになつたが、廳下に於ける新興產業の波に乘る同社今後の活躍には大なる期待を持たれてゐる

臺灣興業が職制改正 重役會で決定

【東京四日發本社支局特電】臺灣興業にては重役會議の結果總務を改正し從來の支配人制度を廢して常務制とする事としたが、新役員左の如し

取締役會長 田中榮八郎 / 社長 松本眞平 / 專務 大川鐵雄 / 常務 迫本實 / 經理部長 原田次郎 / 業務部長 柴田義一 / 技術部長兼工場長 伊東善三郎 / 總務部長兼工場長 小野田正榮

東京市中コール (四日本社特電)

	安値	高値	標準
翌日拂	〇、〇〇	〇、〇〇	〇、〇〇
月越物	〇、〇〇	〇、〇〇	〇、〇〇

日銀帳尻 (四日本社特電)(單位千円) 發行高 [illegible] / 正貨準備 [illegible] / 預金 [illegible] / 貸出 [illegible]

砂糖 期近中心に嫌氣投

大阪砂糖清算後場 【大阪四日發本社特電】[illegible]

大阪砂糖現物 [illegible]

肥穀

神戸豆粕前場 [illegible]

神戸豆粕後場 [illegible]

神戸穀肥市中相場 [illegible]

神戸硫安相場 [illegible]

下関麥粉相場 [illegible]

大連特產前場況 【大連四日發同盟】[illegible]

絲況

大阪綿絲前場 / **大阪綿絲後場** / **大阪棉花前場** / **大阪棉花後場** / **大阪人絹前場** / **大阪人絹後場** / **橫濱生絲前場** / **橫濱生絲後場** [illegible]

大阪重要商品 (四日本社特電) [illegible]

株式 九國會議眺めに 手詰多く不活潑

兜町前場況 【東京四日發同盟】[illegible]

島內商況 正米 蓬萊高納會 丸糯は頭重

【二期蓬萊米】は期米納會と當限に今朝餘會にて玉殘を初め小口前高し[illegible]

臺灣正米市場後場 [illegible]

爲替 臺銀建値 (四日) [illegible]

外電 外國金塊相場 (三日發四日着) [illegible]

外國銀塊相場 [illegible]

外國爲替相場 [illegible]

外國棉花相場 [illegible]

紐育株式 [illegible]

紐育砂糖 / **玖馬砂糖** / **倫敦砂糖** [illegible]

臺米現物相場 [illegible]

臺中米價 (四日) [illegible]

臺南籾相場表 (一日) [illegible]

兜町後場況 【東京四日發同盟】長期、弱弱ともに手掛りなく場面は相變らず手詰め商內のみで無證氣閑散裡に一般に押目は買ひたい氣分となつてみるため小高下區々の中にも底意は存外取り模樣であつた、紡績株は[illegible]

東京短期後場 [illegible]

東京長期後場 [illegible]

大阪短期後場 [illegible]

大阪長期後場 [illegible]

高雄米糖相場 [illegible]

臺北糖粉雜穀 [illegible]

北濱展望

【大阪四日發同盟】九國會議は開會されしも失敗と見られアメリカ市場の底拔け警戒も反對強く東京市場の引締氣味に東新を中心に居堅き所を見せたがアト市場安に保合の裡にも紡績、人絹株は氣力を缺き鐘紡、東洋紡各五十錢安と低迷日鐵、[illegible]日は親物に落着き他の雜株は見るべきものなく閑散を繼續するのみであつた

財界株界

【東京四日發本社特電】上海戰が一段落して戰局の山がどうやら見えかけたと云ふのでホッと一息入れた途端に大本營設置と云ふ大きな鍵を投げかけられて市場は又考へ込んで了つた[illegible]

第三十三回 秋の京選會 十一月六日・七日・八日

御家庭に於ける御婦人の獻身的努力に對して、開ひらるべき第一のものは、何と云つても京呉服。原料輸入品の節約が叫ばれつつある今日、最も恵まれた立場にあるものは、何と云つても京呉服。そして現今は現今の姿にふさはしいものをお召し遊ばすところに一層御婦人としてのおしとやかさがしのばれるのでございます。何卒御理解ある皆様方の御共鳴を仰ぎたうございます。

京選會協賛 會期中に限り 與紗八掛一方物一枚 二圓三十五錢 勝手ながら御一人樣一点限り

並に 秋のほまれ會帯地展 ほまれ會獨目の精彩を發揮せし藝術的香り高き逸品揃ひ

(着附人形) 神詣で

銃後を守る日本御婦人にのみ喜ばれるお床しさ

福田呉服店 臺北本町 電話二一五四番・二〇二四番

臺南競馬 十一月六日(土曜)七日(日曜)十三日(土曜)十四日(日曜) 賞金總額一万五千八百円 (總督賞、知事賞) 主催 臺南州畜產組合聯合會

祭祀公業派下全員調査公告

右公業ノ管理人選任ノ爲[illegible]

正誤 昨紙揭載臺北板橋信用組合事務所新築請負入札公告中現場說明十一月八日午後二時迄ニ當事務所ニ集合ノコトヲ脫漏ニ付追加ス 板橋街役場

工事入札公告

一、工事種目 [illegible] 昭和十二年十一月一日 臺北地方法院官舍[illegible]

總督官房會計課

行旅死亡人公告 [illegible] 基隆市役所

失踪ニ關スル届出ノ催告 [illegible]

內科 小兒科 樋詰醫院 本町一丁目二番地 (入院隨時) 電話二五四七番

くすりをあはせます 處方調劑致します 信生堂藥局 臺北市榮町四丁目十二番地 電話三八九番

株金拂込催告並に失權豫告

當會社新株式第三回株金拂込一株に付金貳拾五圓也拂込未濟の株主は昭和十二年十一月三十日限遲延利息(拂込金百圓に付日歩金四錢)相添へ左記へ拂込相成度若し右期間內に拂込なき時は株主たるの權利を失はるべく候右商法の規定に依り此段公告候也

昭和十二年十一月五日 臺灣製糖株式會社

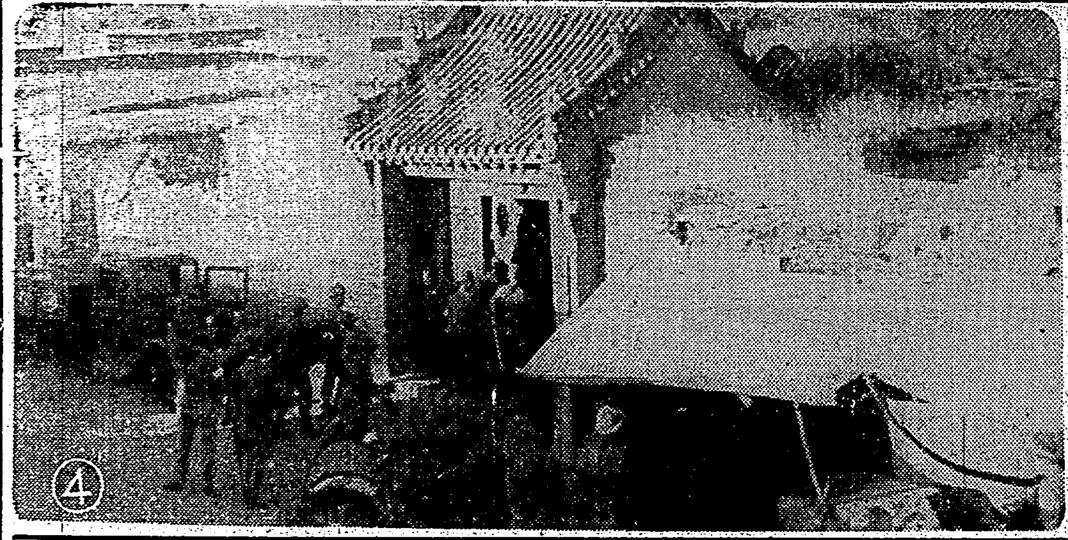
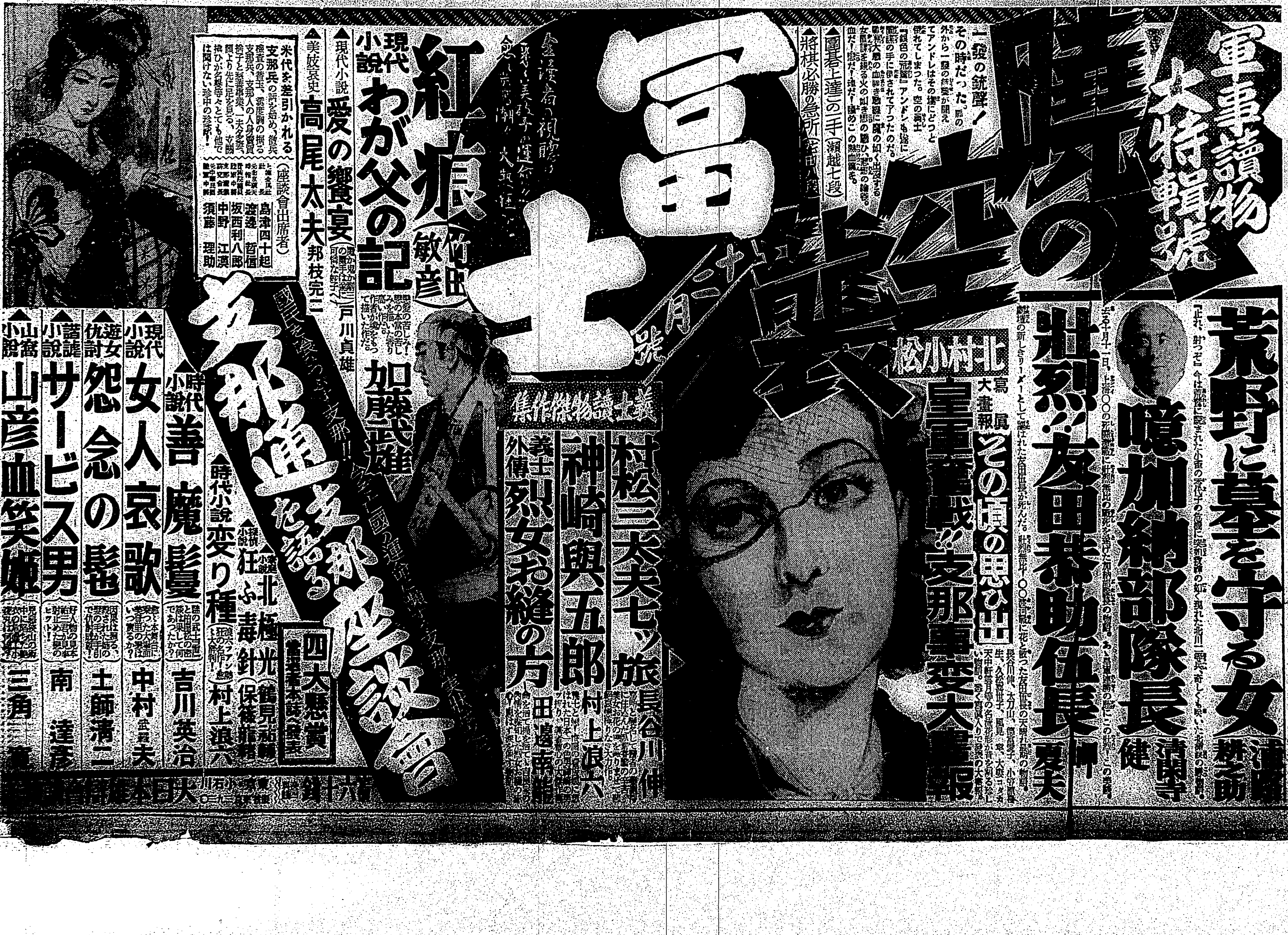
學校服に竹腰の國防服

有價證券賣買 三和證券 臺北市京町二丁目 電七〇九七番 臺中市榮町三丁目 電一三五番 一七八番

辰馬汽船出帆 / 大連汽船出帆 / 近海郵船出帆 / 大阪商船

[illegible]

津浦戰線から



（1）本紙に讀み入る○○部隊の勇士
（2）獻縣臧家橋に於ける田中部隊
（3）野田部隊の飯盒炊き
（4）獻縣に於ける今井部隊
（臺灣軍報道部許可濟）